年間授業計画　新様式例

高等学校　令和8年度（１学年用）　教科　　外国語　　科目　英語コミュニケーションⅠ

教　科：　外国語　　英語コミュニケーションⅠ　　単位数：　２　単位

対象学年組：第1　　組

教科担当者：スミス、岡本

使用教科書：（　Amity English Communication　I　）

教科　外国語　　の目標：

【知　識　及　び　技　能】　外国語の音声・語彙・表現等の理解を深め、それを実際のコミュニケーションで活用できる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】　様々な目的や場面状況に応じて外国語で情報や考えを理解し、それを活用して表現し伝え合う力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　外国語の背景文化への理解を深め、他者に配慮し、主体的、自律的にｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝを図る態度を養う。

科目　英語コミュニケーションⅠ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
音声・語彙・表現、文法、言語の働きについての理解を深め、それらの知識を実際のコミュニケーションで適切に活用できる技能を身につける。	様々な目的や場面、状況に応じ、日常的・社会的な話題について、支援を活用しながら、英語で情報や考えを理解し、それを活用し表現する力、伝え合う力の素地を養う。	英語の背景にある文化への理解を深める。また他者に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図る態度の素地を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	話［や］	話［発］	書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	Lesson 1 The Beautiful Scenery 【知識及び技能】 「お気に入りの場所」についての概要や要点を読み取る。動詞と時制を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「お気に入りの場所」に関して、情報や考え、気持ちを話し、聞き取り伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】 「お気に入りの場所」について、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的に伝え合う。	・指導事項 -「お気に入りの場所」を題材にした物語に関する単語・表現や時制を学ぶ。 -「お気に入りの場所」に関するｲﾝﾀﾋﾞｭｰを聞く。 -「お気に入りの場所」に関するｲﾝﾀﾋﾞｭｰし、答える。 ・教材　ワークブック ・一人１台端末の活用　等	○		○		○	【知識・技能】 「お気に入りの場所」についての話の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。動詞と時制を理解している。 【思考・判断・表現】 「お気に入りの場所」に関して、情報や考え、気持ちを話し聞き取り、論理的に話して伝え合っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 「お気に入りの場所」について、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的に伝え合おうとしている。	○	○	○	8
				○		○	○		○	○	○	7
	定期考査								○	○	○	1
	Lesson 2 My Best Friend 【知識及び技能】 「友達の日常生活」の概要や要点を読み取る。完了形を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「友達の日常生活」について、必要な情報や概要を聞き取り、読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】 「友達の日常生活」に理解を深め、主体的に話を聞き、読む。	・指導事項 -「友達の日常生活」に関する単語・表現や完了形を学ぶ。 -「友達の日常生活」を読んで、概要を理解する。 ・教材　ワークブック ・一人１台端末の活用　等	○		○		○	【知識・技能】 「友達の日常生活」についての話の概要や要点を読 み取る技能を身に付けている。完了形を理解 している。 【思考・判断・表現】 「友達の日常生活」について、必要な情報や概要を 聞き取り、読み取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 「友達の日常生活」に理解を深め、主体的に話を聞 き、読もうとしている。	○	○	○	8
				○		○	○		○	○	○	7
	定期考査								○	○	○	1
2学期	Lesson 3　Love For Dance 【知識及び技能】 「私の趣味」の概要や要点を読み取る。助動詞を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「友達の日常生活」の必要な情報や概要を聞き取り、読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】 「友達の日常生活」に理解を深め、主体的に話を聞き、読む。	・指導事項 -「私の趣味」を題材にした説明文・意見文に関する単語・表現や助動詞を学ぶ。 -「私の趣味」に関する投稿文を読み、問題点や意見を理解する。 ・教材　ワークブック ・一人１台端末の活用　等	○		○		○	【知識・技能】 「私の趣味」の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。助動詞を理解している。 【思考・判断・表現】 「私の趣味」について、必要な情報や概要を聞き取り、読み取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 「私の趣味」についてに理解を深め、読み手に配慮しながら主体的に書こうとしている。	○	○	○	8
				○		○	○		○	○	○	9
	定期考査								○	○	○	1
	Lesson4　The Capsule Toys 【知識及び技能】 エコロジーが題材の論文の概要や要点を読み取る。受動態を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 エコロジーについて情報や考えを話し、聞き取っている。 【学びに向かう力、人間性等】 論説文に理解を深め、主体的に話を聞き、読む。	・指導事項 -エコロジーを題材にした論文に関する単語・表現や受動態を学ぶ。 -大量消費を減らす方法についての論文を読み、概要やメッセージ を理解する。 ・教材　ワークブック ・一人１台端末の活用	○		○		○	【知識・技能】 エコロジーを題材にした論文の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。受動態を理解している。 【思考・判断・表現】 エコロジーについて情報や考えを話し、聞き取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 論説文に理解を深め、主体的に話を聞き、読もうとしている	○	○	○	8
				○		○	○		○	○	○	7

				○		○	○		○	○	○	7
	定期考査								○	○	○	1
3学期	Lesson 5　History of Chocolate 【知識及び技能】 「チョコレートの歴史」に関する物語文の概要や要点を読み取る。動名詞を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「チョコレートの歴史」について情報や考えを話し、聞き取っている。 【学びに向かう力、人間性等】 「チョコレートの歴史」に理解を深め、主体的に話を聞き、読む。	・指導事項 -「チョコレートの歴史」に関する物語文に関する単語・表現や不定詞を学ぶ。 -記事を読み、要点や詳細を理解する。 -ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄへの参加を勧め、返答する。 ・教材　ワークブック ・一人１台端末の活用　等	○		○		○	【知識・技能】 「チョコレートの歴史」に関する物語文の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。不定詞を理解している。 【思考・判断・表現】 「チョコレートの歴史」について情報や考えを聞き、読み取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 「チョコレートの歴史」に関する物語文に理解を深め、主体的に書き、話そうとしている	○	○	○	8
			○	○		○	○		○	○	○	3
	定期考査								○	○	○	1
								合計				78

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和8年度（１学年用）　教科　　芸術　　科目　美術Ⅰ

教　科：　芸術　　科　目：　美術Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年　　組～　　組

教科担当者：（　組：　式根　　）（　組：　　）　（　組：　　）　（　組：　　）　（　組：　　）　（　組：　　）

使用教科書：（　日文・高校生の美術Ⅰ　　）

教科　芸術　　の目標：

【知　識　及　び　技　能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに，意図に基づいて表現するための技能を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】　創造的な表現を工夫したり，芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができている。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い，豊かな情操を培おうとしている。

科目　美術Ⅰ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに，意図に応じて表現方法を創意工夫し，創造的に表している。	造形的なよさや美しさ，表現の意図と創意工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり，価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み，生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，美術文化 に親しみ，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養おうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			絵・彫	デ	映						
1学期	・オリエンテーション ・高校生国際美術展公募 ・季節を感じさせる自由画	・教科書 ・自分のテーマに季節感を入れ、水彩画で表現する	○			○	美術への関心・意欲・態度：課題作品 発想や構想の能力：課題作品 創造的な技能：課題作品	○	○	○	5
	・モダンテクニック	・モダンテクニックの種類を学び、作品として活かされた絵本を紹介 ・鑑賞					美術への関心・意欲・態度：課題作品 発想や構想の能力：課題作品 創造的な技能：課題作品	○	○	○	5
	・シュールレアリズム絵画 ・鑑賞	・シュールレアリズム絵画の制作方法に従い、アイデアスケッチを元に創作する					美術への関心・意欲・態度：課題作品 発想や構想の能力：課題作品 創造的な技能：課題作品	○	○	○	5
	・色彩学習	・寒色と暖色で、それぞれに着彩して仕上げるデザインプリントの学習 ・軽い色と重い色のイメージで、それぞれに着彩して仕上げるデザインプリントの学習					美術への関心・意欲・態度：課題作品 発想や構想の能力：課題作品 創造的な技能：課題作品	○	○	○	5
2学期	・夏休み課題 ・展覧会鑑賞レポートの発表	・展覧会を見た鑑賞発表から、さまざまな作品を学ぶ	○			○	美術への関心・意欲・態度：課題作品 発想や構想の能力：課題作品 創造的な技能：課題作品	○	○	○	10
	・人物画 ・クローキー	・７頭身の人体各部の長さを、人物画のプリントから学び、理想の自分の未来像と、異性を描写 ・人物の動きを、素早く描写してとらえる					美術への関心・意欲・態度：課題作品 発想や構想の能力：課題作品 創造的な技能：課題作品	○	○	○	10
3学期	・SN白彫板	・彫りの種類をプリントから学ぶ ・白彫板大の下絵制作から彫り進め、水彩絵の具で着彩する	○			○	美術への関心・意欲・態度：課題作品 発想や構想の能力：課題作品 創造的な技能：課題作品	○	○	○	12
											合計
											52

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和8年度（１学年用）　教科　芸術　科目　音楽Ⅰ

教　科：　芸術　　科　目：　音楽Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年　　組～　　組

教科担当者：（組：北島　）　（組：　　）　（組：　　）　（　組：　　）　（　組：　　）

使用教科書：（　大修館　音楽Ⅰ　改訂版Tutti+　　）

教科　芸術　　の目標：

【知　識　及　び　技　能】芸術に関する各科目の特質を理解すると共に、意図に基づいて表現するための知識や技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさやや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育み、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造する態度を養い、豊かな情操を培う。

科目　音楽Ⅰ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
義務教育の知識を再確認し、表現するための技術を身につける。	音楽を楽しみ、自分の世界を表現できるようにする。	色々な生徒の発表を聴くことによって、多様性を音楽を通して学ぶ。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			絵・彫	デ	映						
1学期	1）楽典 2）聴音 3）リズム 4）歌唱 5）琴	1）楽典：ト音　ヘ音 2）聴音 ・ド～ソ ・４分の４拍子 ・４分の３拍子を使用して音の聞き取りを楽譜にする 3）リズム；音符、休符等を使用し、12,4,3,2拍子の習得 4）歌唱・校歌 5）習得	○	○	○	○	1）楽典→ノート点検 2）聴音→ノート点検 基本的なことが理解できているか。 3）リズム→実技テスト 棒の長さや向き、書き方、拍子の表し方等、基本が理解できているか。 4）歌唱→実技テスト 5）琴→実技テスト 自分の持つ力を発揮できたか。	○	○	○	20
2学期	1）楽典 2）聴音 3）リズム 4）歌唱 5）ギター	1）楽典：音楽上必要な諸記号の説明と理解 2）聴音 ・ド～ソ ・４分の２拍子 ・４分の５拍子を使用して音の聞き取りを楽譜にする 3）リズム；音符、タイ等を使用し、12,4,3,2拍子の習得 4）歌唱：混声三部合唱 5）習得	○	○	○	○	1）楽典→ノート点検 2）聴音→ノート点検 基本的なことが理解できているか。 3）リズム→実技テスト 棒の長さや向き、書き方、拍子の表し方等、基本が理解できているか。 4）歌唱→実技テスト 5）ギター→実技テスト 自分の持つ力を発揮できたか。	○	○	○	20
3学期	1）楽典 2）聴音 3）リズム 4）歌唱 5）ピアノ	1）楽典：３和音・コード 2）聴音：８分の６拍子 ８分の３拍子 3）リズム：シンコペーション 4）歌唱：混声３部合唱 5）習得	○	○	○	○	1）楽典→ノート点検 2）聴音→ノート点検 基本的なことが理解できているか。 3）リズム→実技テスト 棒の長さや向き、書き方、拍子の表し方等、基本が理解できているか。 4）歌唱→実技テスト 5）ピアノ→実技テスト 自分の持つ力を発揮できたか。	○	○	○	12 合計52

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和8年度（１学年用）　　教科　公民　　科目　公共

教　科：　公民　　科　目：　公共　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　　１ 学年

教科担当者：　伊藤　慶

使用教科書：　（私たちの公共ー資料から考える現代社会の課題　清水書院、私たちの公共ワークノート　清水書院　　）

教科　公民　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】現代の諸課題を捉え考察し、諸資料から、情報を適切に調べまとめる力を養う。

【思考力、判断力、表現力等】現実社会の諸課題の解決に向けて、構想したことを議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】現代の諸課題を主体的に解決するため、協力し合うことの大切さを深める。

科目　公共　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
自らを取り巻く環境や世界情勢についての基礎的な知識を養う。また諸課題を捉え考察し、選択・判断するための概念や理論について理解する。諸資料から、情報を適切かつ効果的に調べることができる。	諸課題の解決に向けて、事実を基に多面的に考察し公正に判断する力や、合意形成に向けて議論する力を養う。	より良い社会の実現に向けて、問題を主体的に解決する力を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元　社会で生きるということ 【知識及び技能】 青年期の課題や人間が社会的存在であることの意義を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 他者と協力して社会を作り出すことの意義について、考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	・指導事項 伝統や、先人の取り組みや知恵に触れることにより価値観を形成し、他者の価値観を尊重することができる存在であることを理解する。 ・教材　ワークノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート　提出物	○	○	○	4
	B 単元　みんなが幸せな社会とは 【知識及び技能】 行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 人間としてのあり方、生き方について考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 より良い社会の実現に向けて、諸課題を主体的に解決しようとしている。	・指導事項　個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、公正の義務を重視する考え方について理解する。 ・教材　ワークノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート　提出物	○	○	○	4
	授業内課題			○	○		
	C 単元　公共的な空間における基本原理 【知識及び技能】 人間の尊厳、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 個人と社会との関係を多面的、多角的に考察、構想をしている。 【学びに向かう力、人間性等】 より良い社会の実現に向けて、諸課題を主体的に解決しようとしている。	・指導事項　尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を図ることが、必要であることについて理解する。 ・教材　ワークノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート　提出物	○	○	○	5
	D 単元　私たちの生活と法 【知識及び技能】 情報モラルと情報リテラシーの意義について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 契約の意義やリスクについて多面的・多角的に考察、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 現代の諸問題を主体的に解決しようとしている。	・指導事項　具体的な事例を通じて、法や規範の意義及び役割について理解する。 ・教材　ワークノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート　提出物	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
2学期	A 単元　私たちの生活と政治 【知識及び技能】 統治機構や三権の仕組み、行政権の特徴と行政権の拡大、刑事・民事裁判の違い、自治・選挙の仕組みについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「模擬裁判」「模擬請願」を行って、課題の解決のあり方について考察、構想する。 【学びに向かう力、人間性等】 特に政治的分野について、諸課題を主体的に解決しようとしている。	・指導事項 国会・内閣・裁判所の仕組みと働きについて理解する。自治、選挙制度のしくみと課題について理解する。 ・教材　ワークノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート　提出物	○	○	○	4
	B 単元　平和主義と日本 【知識及び技能】 日本の外交が果たしてきた役割とその課題について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自衛隊の役割、領土問題の解決のあり方、憲法改正のあり方について考察、構想する。 【学びに向かう力、人間性等】 日本の平和主義と安全保障問題について、諸課題を主体的に解決しようとしている。	・指導事項　自衛隊の役割を理解する。領土問題の解決について考察、構想する。幸福を重視する考え方、公正などの義務を重視する考え方を活用して、憲法改正について考察、構想する。 ・教材　ワークノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート　提出物	○	○	○	4
	授業内課題			○	○		
	C 単元　私たちの生活と経済 【知識及び技能】 経済の基礎的な仕組みと概念、財政と租税の仕組みと機能について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 起業の意義とともに、働くことの意義について考察、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 諸課題を主体的に解決しようとしている。	・指導事項　市場メカニズムなど基礎的なしくみと概念について理解する。GDPやGNIなど経済の「ものさし」について理解する。 ・教材　ワークノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート　提出物	○	○	○	4
	D 単元　私たちの生活と経済 【知識及び技能】 金融の仕組み、社会保障制度の内容と課題について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 労働者の権利や労働契約を巡る法規制の形態について考察、表現している。循環可能な社会保障制度のあり方について、考察、構想している。 【学びに向かう力、人間性等】 諸課題を主体的に解決しようとしている。	・指導事項　新たな金融の形態について考察、表現する。雇用と労働の法規制について考察、表現する。 ・教材　ワークノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート　提出物	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
3学期	A 単元　私たちの生活と国際社会 【知識及び技能】 戦後、世界の体制はどのように展開したかを理解する。その中で、核兵器の現状を理解する。自由貿易と保護貿易の違いを理解する。先進国と発展途上国との経済格差の課題について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 グローバル化の進展が及ぼす影響と社会の変化について考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 諸課題を主体的に解決しようとしている。	・指導事項　現在の世界の体制を理解し核軍縮に向けた取り組みを理解する。為替レートや国際収支の関係を理解する。日本の役割を考察し、構想する。 ・教材　ワークノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 テスト　討論 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート　提出物	○	○	○	5
	B 単元　case study 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 問題解決の妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述している。 【学びに向かう力、人間性等】 現代に生きる人間としてのあり方について考察している。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 ワークノート　小論文　ディベート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート　提出物		○	○	5
	定期考査			○	○		1 合計 47

（様式３の２）　　令和8年度　教科「人間と社会」 年間指導計画

東京都立農芸高等学校
定時制課程　農芸　科

(1)授業の1単位時間:　４５分間
(2)単位数：1単位
(3)対象学年：1学年
(4)教科担当者：石井・稲村・岡本
(5)使用教科書：「人間と社会」改訂版教科書（東京都教育委員会）
(6)教科の目標：教科「人間と社会」における見方・考え方を働かせ、価値の理解を深め、選択・行動に関する資質・能力を育成する学習、体験活動による学習などを通して、道徳性を養い、形成した判断基準（価値観）を高めることで、社会的現実に照らし、よりよい生き方を主体的に選択し行動する資質・能力を育成することを目指す。

年間指導計画

学期	指導項目	指導内容	評価計画	配当時間	実施日
1	1 第1章 人間関係を築く 第2章 学ぶことの意義	・良好な人間関係の構築をはかるためのコミュニケーションのとり方を考える ・高校で学ぶことの意義について考える	ワークシートの記入や他者との話し合いを通して、自らの考えを深め課題に向きあえたか、自己評価を行う。	1	5月26日　火
	2 第4章 役割と責任 第8章 チームを動かす力	・校外学習の事前学習とグループ計画の中で、自らの役割と責任について考える ・グループ活動において必要な力について考える	他者との話し合いを通して、自らの考えを深め課題に向きあえたか、自己評価を行う。	5	5月29日　金
	3 第14章 自然と人間の関わり	・多様な植物の特徴と人間との関わり、また植物や自然を取り巻く諸問題について、本物にふれて五感を働かせて学ぶ（体験学習）	ワークシートの記入により、体験を通して得たことや気づき、考えの深化を評価する。	1	6月17日　水
	4 第1章 人間関係を築く	・自分自身を分析し様々な面からとらえられるように自己理解を深める ・他者の個性や考えを受けとめ、他者理解を深める（体験学習）	ワークシートの記入により、グループでの話し合いや作業を通じて得たことや気づき、考えの深化を評価する。	1	6月24日　水
	5 第1章 人間関係を築く 第2章 学ぶことの意義	・良好な人間関係の構築をはかるためのコミュニケーションのとり方を考える ・高校で学ぶことの意義について考える	ワークシートの記入や他者との話し合いを通して、自らの考えを深め課題に向きあえたか、自己評価を行う。	1	7月7日　火
	6 第2章 学ぶことの意義 第3章 働くことの意義	・学ぶことや働くことの意義について考える ・高校生活で学ぶことの意味について考える	他者の話を聞くなどして、自らの考えを深め課題に向きあえたか、自己評価を行う。	1	7月15日　水
	7 第1章 人間関係を築く 第4章 役割と責任 第8章 チームを動かす力	・高齢者施設に贈呈する草花プランター用看板を協力して作成する ・自らの役割と責任、またチーム全体のことを意識して作業をする（体験学習）	協力して作品制作に取り組み、自らの考えを深め課題に向きあえたか、自己評価を行う。	2	7月16日　木
2	8 第12章 支え合う社会	・自然災害の脅威と防災の重要性について学ぶ ・気候変動の激化、自助・共助・公助、災害ボランティア、復興支援のあり方など、防災をめぐる問題について考える	他者の話を聞くなどして、自らの考えを深め課題に向きあえたか、自己評価を行う。	2	9月2日　水
	9 第12章 支え合う社会	・聴覚障がいやろう者の現状について理解を深める ・様々なコミュニケーション方法を理解する（体験学習）	ワークシートの記入により、体験を通して得たことや気づき、考えの深化を評価する。	1	10月7日　水
	10 第13章 地域社会を築く 第14章 自然と人間の関わり	・教科「農業」の学習を生かし、草花を用いてプランターの寄せ植えを制作する ・地域の高齢者施設を訪問し、プランターの寄せ植えを中庭に設置する（体験学習）	ワークシートの記入により、体験を通して得たことや気づき、考えの深化を評価する。	3	10月16日　金
	11 第4章 役割と責任 第8章 チームを動かす力 第11章 消費者市民社会	・農芸祭の定時制企画を通じて、来場者対応の準備や生産品販売等の企画を行い、班での役割と責任を果たす ・販売等の活動を準備する中で、消費行動と農業や環境との関わりを考える（体験学習）	ワークシートの記入により、体験を通して得たことや気づき、考えの深化を評価する。	6	11月6日　金
	12 第4章 役割と責任 第8章 チームを動かす力 第11章 消費者市民社会	・農芸祭の定時制企画を通じて、来場者対応や生産品販売等に参加し、班での役割と責任を果たす ・生産品の販売活動の中で、消費行動と農業や環境との関わりを考える（体験学習）	ワークシートの記入により、体験を通して得たことや気づき、考えの深化を評価する。	6	11月7日　土
	13 第4章 役割と責任 第8章 チームを動かす力 第11章 消費者市民社会	・農芸祭の定時制企画を通じて、来場者対応や生産品販売等に参加し、班での役割と責任を果たす ・生産品の販売活動の中で、消費行動と農業や環境との関わりを考える（体験学習）	ワークシートの記入により、体験を通して得たことや気づき、考えの深化を評価する。	6	11月8日　日
	14 第12章 支え合う社会	・手話の基本的な特徴を学ぶ① （体験学習）	ワークシートの記入により、体験を通して得たことや気づき、考えの深化を評価する。	1	12月8日　火
	15 第12章 支え合う社会	・手話の基本的な特徴を学ぶ② （体験学習）	ワークシートの記入により、体験を通して得たことや気づき、考えの深化を評価する。	1	12月24日　木
3	16 第6章 スマートフォン時代のコミュニケーション	・インターネット社会におけるコミュニケーションや様々な課題について理解する ・SNSの利点と危険性を理解する	他者の話を聞くなどして、自らの考えを深め課題に向きあえたか、自己評価を行う。	2	2月19日　金
	17 第12章 支え合う社会	・手話の基本的な特徴を学ぶ③ （体験学習）	ワークシートの記入により、体験を通して得たことや気づき、考えの深化を評価する。	1	3月８日　月
	18 第2章 学ぶことの意義 第3章 働くことの意義	・今後の進路活動をみすえて、学ぶことや働くことの意義について考える ・進級後の高校生活で学ぶことの意味について考える	他者の話を聞くなどして、自らの考えを深め課題に向きあえたか、自己評価を行う。	1	3月17日　水
	19 第12章 支え合う社会 1年間のまとめ	・手話を用いたコミュニケーション （体験学習） ・1年間の学習を振り返り、自らと他者の変化や成長を考える	ワークシートの記入により、体験を通して得たことや気づき、考えの深化を評価する。 また、1年間の学習を振り返り、自らと他者の意識や行動の変容、今後の課題について自己評価する。	3	3月23日　火
	配当時間合計			45	

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和8年度（1学年用）　教科　　農業　　科目　農業と環境

教　科：　農業　　科　目：　農業と環境　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　1 学年　　組～　　組

教科担当者：（　石井・稲村・清水・五十嵐　）　　（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）

使用教科書：（ 農業と環境（実教出版）　　）

教科　　農業 の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目　農業と環境　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
農業と環境について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	農業と環境に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	農業と環境について基礎的な知識と技術が農業の各分野で活用できるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	農業と環境、栽培の基礎を学ぶ 【知識及び技能】 農業と環境、栽培の基礎について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。	・農業学習とは ・学校農業クラブ活動 ・作物の特性 ・作物をとりまく環境とその管理 ・作物の栽培プロジェクト（夏野菜） ・草花の栽培	【知識及び技能】 農業と環境、栽培の基礎について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 農業と環境、栽培の基礎について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。		【思考力、判断力、表現力等】 農業と環境、栽培の基礎について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。	○	○	○	29
	【学びに向かう力、人間性等】 農業と環境、栽培の基礎について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。		【学びに向かう力、人間性等】 農業と環境、栽培の基礎について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。				
	定期考査			○	○		1
2学期	農業と農村、栽培の基礎を学ぶ 【知識及び技能】 農業と農村、栽培の基礎について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。	・人間と植物とのかかわり ・農業と農村の役割 ・作物の特性 ・作物をとりまく環境とその管理 ・作物の栽培プロジェクト（秋冬野菜） ・草花の栽培と利用	【知識及び技能】 農業と農村、栽培の基礎について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 農業と農村、栽培の基礎について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。		【思考力、判断力、表現力等】 農業と農村、栽培の基礎について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。	○	○	○	31
	【学びに向かう力、人間性等】 農業と農村、栽培の基礎について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。		【学びに向かう力、人間性等】 農業と農村、栽培の基礎について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。				
	定期考査			○	○		1
3学期	栽培と環境のプロジェクトのまとめ 【知識及び技能】 栽培と環境のプロジェクトについて理解するとともに、関連する技術を身に付けること。	・栽培と環境のプロジェクトのまとめ ・これからの社会と農業・農村	【知識及び技能】 栽培と環境のプロジェクトについて理解するとともに、関連する技術を身に付けている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 栽培と環境のプロジェクトについて課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。		【思考力、判断力、表現力等】 栽培と環境のプロジェクトについて課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。	○	○	○	15
	【学びに向かう力、人間性等】 栽培と環境のプロジェクトについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。		【学びに向かう力、人間性等】 栽培と環境のプロジェクトについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。				
	定期考査			○	○		1
							合計 78

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和８年度（１学年用）　教科　理科　科目　科学と人間生活

教　科：　理科　　科　目：　科学と人間生活　　単位数：　2　単位

対象学年組：第１学年

教科担当者：（上條　明弘）

使用教科書：改訂版　科学と人間生活　（数研出版）（１０４数研　科人１０４－９０　　）

教科　理科　の目標：

【知　識　及　び　技　能】自然の事物・現象に対する関心や探求心を高め、目的意識をもって観察・実験などを行い、自然の物事や現象に対する理解を深めるとともに、物事を科学的に探究する能力と態

【思考力、判断力、表現力等】学習内容に対し、適切に考え判断する力及び考えを表現する力を評価

【学びに向かう力、人間性等】授業に参加する際の自主性を・積極性・人間性を授業態度をとおして

科目　科学と人間生活　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
自然の事物・現象に対する関心や探求心を高め、目的意識をもって観察・実験などを行い、自然の物事や現象に対する理解を深めるとともに、物事を科学的に探究する能力と態度を育成する。	学習内容に対し、適切に考え判断する力及び考えを表現する力を評価する。	授業に参加する際の自主性を・積極性・人間性を授業態度をとおして評価する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元　科学と技術の発展 【知識及び技能】 科学技術の進歩により、灯り、交通、情報伝達、計算、農業、食品、医療、エネルギーなどの分野で、人間生活が豊かになってきたかを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】学習内容に対し、適切に考え判断する力及び考えを表現する力を評価する。 【学びに向かう力、人間性等】授業に参加する際の自主性を・積極性・人間性を授業態度をとおして評価する。	・指導事項　①科学と技術の始まり　②灯り　③交通　④情報伝達　⑤計算　⑥農業　⑦農地の生物　⑧食品　⑨医療　⑩エネルギー ・教材　教科書と授業プリント ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】学習内容に対する理解度 【思考・判断・表現】物事に対し、適切に考え、判断し、表現しようとする姿勢を評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】学習に自主的	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	B 単元　物質の科学 【知識及び技能】・人の衣食住には様々な物質が必要なことを理解する。・衣類に用いられる繊維には、天然繊維と合成繊維があり、それぞれの特性により活用されていることを理解する。・食品に含まれる5大栄養素について、どのような食品に含まれ、体内でどのように役立っているか理解する。 【思考力、判断力、表現力等】学習内容に対し、適切に考え判断する力及び考えを表現する力を評価する。 【学びに向かう力、人間性等】授業に参加する際の自主性を・積極性・人間性を授業態度をとおして評価する。	・指導事項　①衣料や食品に関わる様々な物質について　②食品の成分と機能について ・教材　教科書と授業プリント	【知識・技能】学習内容に対する理解度 【思考・判断・表現】物事に対し、適切に考え、判断し、表現しようとする姿勢を評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】学習に自主的	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
2学期	C　単元　光の性質とその利用 【知識及び技能】　・光の色と波長の関係について理解する。　・光の直進性と反射、屈折について理解する。　・光の分散と散乱、光の回折について理解する。・電磁波の種類と性質、人間生活にどのように役立っているか理解する。 【思考力、判断力、表現力等】学習内容に対し、適切に考え判断する力及び考えを表現する力を評価する。 【学びに向かう力、人間性等】授業に参加する際の自主性を・積極性・人間性について授業態度をとおして評価する。	・指導次項　①光の色　②光の直進と反射　③光の屈折と全反射　④光の分散と散乱　⑤光の回折と干渉　⑥電磁波　⑦電磁波の利用 ・教材　教科書と授業プリント	【知識・技能】学習内容に対する理解度 【思考・判断・表現】物事に対し、適切に考え、判断し、表現しようとする姿勢を評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】学習に自主的かつ積極的に取り組む姿勢を評価する。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	D 単元　自然景観と自然災害 【知識及び技能】・日本列島ではプレートの動きにより地震が多発していることを理解する。　・日本列島には火山が多く、噴火などにより災害が起こることや温泉や景観などの火山の恵みがあることを理解する。 ・水の働きにより豊かな自然景観ができることや土砂災害や洪水などが起こることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】学習内容に対し、適切に考え判断する力及び考えを表現する力を評価する。 【学びに向かう力、人間性等】授業に参加する際の自主性を・積極性・人間性を授業態度をとおして評価する。	・指導次項　①日本列島とプレート　②自身の仕組みと地震活動　③地震による災害　④マグマがつくる火山と景観　⑤火山のもたらす恵みと災害　⑥水の働きと自然景観　⑦土砂災害と洪水　・教材　教科書と授業プリント	【知識・技能】学習内容に対する理解度 【思考・判断・表現】物事に対し、適切に考え、判断し、表現しようとする姿勢を評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】学習に自主的かつ積極的に取り組む姿勢を評価する	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
3学期	E　単元　生命の科学 【知識及び技能】・生命の大切さ、人を囲む周囲の生き物との関係の重要性について理解する。　・微生物はかりきれない能力を持っていること、病気と微生物は密接に関係していることなどを理解する。　・今、環境汚染の問題は非常に重大な局面を迎えている。環境汚染の現状、科学技術を正しく活用することの重要性を理解する。　【思考力、判断力、表現力等】学習内容に対し、適切に考え判断する力及び考えを表現する力を評価する。 【学びに向かう力、人間性等】授業に参加する際の自主性を・積極性・人間性を授業態度をとおして評価す	・指導次項　①いろいろな微生物について　②人と微生物のかかわりについて　③微生物の発見について　④微生物の利用について　⑤医療と微生物について　⑥今後の科学技術の在り方　⑦深刻な環境問題について ・教材　教科書と授業プリント	【知識・技能】学習内容に対する理解度 【思考・判断・表現】物事に対し、適切に考え、判断し、表現しようとする姿勢を評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】学習に自主的	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1 合計 70

年間授業計画　様式例

高等学校　令和８年度（１学年用）　教科　数学　　科目　数学Ⅰ

教　科：　数学　　科　目：　数学Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年　　組～　　組

教科担当者：（　組：島本　）　（　組：西本　）　（　組：　　）　（　組：　　）　（　組：　　）　（　組：　　）

使用教科書：（　新・高校の数学Ⅰ　数研出版　　）

教科　数学　　の目標：

【知識及び技能】　数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　数学を活用して事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目　数学Ⅰ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数と式，2次関数，三角比，集合と論証，及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	命題の条件や結論に着目し，数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力，図形の構成要素間の関係に着目し，図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力，関数関係に着目し，事象を的確に表現してその特徴を表，式，グラフを相互に関連付けて考察する力，社会の事象などから設定した問題について，データの散らばりや変量間の関係などに着目し，適切な手法を選択して分析を行い，問題を解決したり，解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
１学期	式の見方を豊かにするとともに，整式の加法・減法・乗法，および因数分解について理解を深め，公式などを利用して式の展開や因数分解を能率よく計算できるようにする。	１章　数と式 １節　整式 1．文字を含んだ式のきまり 2．整式 3．整式の加法・減法	文字式のきまりにしたがって文字式を表すことができる。 具体的な数量を文字式で表すことができる。 身の回りのいろいろな数量を文字式で表そうとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○	○	1
	式の見方を豊かにするとともに，整式の加法・減法・乗法，および因数分解について理解を深め，公式などを利用して式の展開や因数分解を能率よく計算できるようにする。	１章　数と式 １節　整式 4．整式の乗法 5．乗法公式による展開	指数法則、乗法公式、因数分解の公式を理解して、処理することができる 特定の文字に着目したり，式を１つの文字で置き換えたりして，式を多面的に捉えることができる。 中学校で学んだ内容をふり返りながら式の計算の理解を深めようとしている。	○	○	○	18
	定期考査			○	○	○	1
２学期	式の見方を豊かにするとともに，整式の加法・減法・乗法，および因数分解について理解を深め，公式などを利用して式の展開や因数分解を能率よく計算できるようにする。	6．因数分解 （7．因数分解の応用） ２節　実数 1．平方根とその計算 2．実数	第１章の既習事項を用いて応用的・発展的内容にも適切な解答ができる。 √を含む式の四則計算ができる。 分母の有理化ができる。 分数と小数について基本計算ができる。 いろいろな数を，自然数，整数，有理数，無理数で分類することができる。	○	○	○	14
	定期考査			○	○	○	1
	数を実数まで拡張することの意義を理解し，実数の概念や平方根を含む計算の基本的な考え方について理解する。 分数が有限小数や循環小数で表される仕組みを理解する。	2．実数	分母を有理化する意義がわかる。 分数が，有限小数や循環小数で表される仕組みを考察することができる。 循環小数を分数で表すことを考察できる。 数を拡張してきた過程や数の四則計算の可能性について考察できる。	○	○	○	20
	定期考査			○	○	○	1
３学期	不等式の解の意味・不等式の性質について理解し，1次不等式が解けるようにする。	３節　方程式と不等式 1．1次方程式 2．不等式 3．不等式の性質 4．1次不等式 5．連立不等式 6．不等式の応用	不等式の解の意味や不等式の性質が理解できる。 １次不等式や連立不等式を解くことができる。 不等号の性質を，数直線を用いて考察できる。 日常の事象などを数学的に捉え，1次不等式を問題解決に活用することができる。 数量関係を不等式で表すことのよさが分かる。 1次方程式の解き方と関連づけて1次不等式を考えようとしている。 具体的な事象の考察に１次不等式を活用しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○	○	合計 78

年間授業計画

農芸　高等学校 令和8年度（1学年用） 教科　保健体育　科目 体育

教　科：　保健体育　　科　目：　体育　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年

教科担当者：　佐藤・室伏

使用教科書：（　現代高等保健体育　大修館　）

教科　保健体育　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目　体育　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各種の運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身につけるようにする。	運動についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【知識・技能】 運動の特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	オリエンテーション 体育の授業の注意点、評価の仕方など説明する。 体力テスト 握力、上体起こし、長座体前屈 立ち幅跳び、２０Ｍシャトルラン ５０Ｍ走、ハンドボール投げ 体つくり運動	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
	【知識・技能】 バドミントンの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	バドミントン フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得 シングルスのルールを理解して、ゲームをすすめる。 体つくり運動	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
	【知識・技能】 ソフトボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	ソフトボール キャッチボール・バッティングなどの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。 体つくり運動	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
2学期	【知識・技能】 バレーボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	バレーボール オーバーハンドパス、アンダーハンドパスなどの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	7
	【知識・技能】 テニスの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	テニス フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	7
	【知識・技能】 サッカーの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	サッカー キックやトラップなどの基礎技術を習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
3学期	【知識・技能】 シャトルラン・バスケットボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	シャトルラン 自分のペースで走り続けるようにする。 バスケットボール パス・ドリブル・シュートなどの基礎技術を習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
	【知識・技能】 フリスビー・フットサルの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	卓球 フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。　体育理論 スポーツが経済に及ぼす効果 スポーツの始まりと変遷 文化としてのスポーツ	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6 合計 50

年間授業計画

農芸　高等学校 令和8年度（1学年用） 教科　保健体育　科目 体育

教　科：　保健体育　　科　目：　体育　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年

教科担当者：佐藤・室伏

使用教科書：（　現代高等保健体育　大修館　　）

教科　保健体育　の目標：

【知　識　及　び　技　能】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目　体育　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各種の運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身につけるようにする。	運動についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当時数
			話・聞	書	読					
1学期	【知識・技能】 運動の特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	オリエンテーション 体育の授業の注意点、評価の仕方など説明する。 体力テスト 握力、上体起こし、長座体前屈　立ち幅跳び、２０Ｍシャトルラン ５０M走、ハンドボール投げ 体つくり運動	【知識・技能】技能の到達度、ルールの理解度				○	○	○	6
	【知識・技能】 バドミントンの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦	バドミントン フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得 シングルスのルールを理解して、ゲームをすすめる。 体つくり運動	【知識・技能】技能の到達度、ルールの理解度	○			○	○	○	6
	【知識・技能】 ソフトボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】	ソフトボール キャッチボール・バッティングなどの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。 体つくり運動	【知識・技能】技能の到達度、ルールの理解度	○			○	○	○	6
2学期	【知識・技能】 バレーボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	バレーボール	【知識・技能】技能の到達度、ルールの理解度					○		7
		テニス フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得	【知識・技能】技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢			○　○		○		7
		サッカー	【知識・技能】技能の到達度、ルールの理解度					○		6
	【知識・技能】	シャトルラン	【知識・技							

3学期	シャトルラン・バスケットボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】	自分のペースで走り続けるようにする。 バスケットボール パス・ドリブル・シュートなどの基礎技術を習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	識・技能】}技能の到達度、ルールの理解度				○		6
	【知識・技能】 フリスビー・フットサルの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦	卓球 フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。　体育理論 スポーツが経済に及ぼす効果 スポーツの始まりと変遷 文化としてのスポーツ	【知識・技能】}技能の到達度、ルールの理解度				○		6 合計 50

年間授業計画

農芸　高等学校 令和8年度（1学年用） 教科　保健体育　科目 体育

教　科：　保健体育　　科　目：　体育　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年

教科担当者：　佐藤・室伏

使用教科書：（　現代高等保健体育　大修館　）

教科　保健体育　の目標：

【知識及び技能】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目　体育　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各種の運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身につけるようにする。	運動についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 歌	表現 器	表現 創	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【知識・技能】 運動の特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	オリエンテーション 体育の授業の注意点、評価の仕方など説明する。 体力テスト 握力、上体起こし、長座体前屈 立ち幅跳び、２０Ｍシャトルラン ５０Ｍ走、ハンドボール投げ 体つくり運動	【知識・技能】技能の到達度、ルールの理解度			○		○	○	6	5
	【知識・技能】 バドミントンの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦	バドミントン フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得 シングルスのルールを理解して、ゲームをすすめる。 体つくり運動	【知識・技能】技能の到達度、ルールの理解度							6	
	【知識・技能】 ソフトボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにす	ソフトボール キャッチボール・バッティングなどの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。 体つくり運動	【知識・技能】技能の到達度、ルール							6	
2学期											
		テニスフォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習									
		サッカー									

３学期											
											合計
											5

年間授業計画

農芸　高等学校 令和8年度（1学年用） 教科　保健体育　科目 体育

教　科：　保健体育　　科　目：　体育　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年

教科担当者：　佐藤・室伏

使用教科書：　（　現代高等保健体育　大修館　　）

教科　保健体育　　の目標：

【知　識　及　び　技　能】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目　体育　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各種の運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身につけるようにする。	運動についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 絵・彫	表現 デ	表現 映	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【知識・技能】 運動の特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	オリエンテーション 体育の授業の注意点、評価の仕方など説明する。 体力テスト 握力、上体起こし、長座体前屈 立ち幅跳び、２０Ｍシャトルラン ５０Ｍ走、ハンドボール投げ 体つくり運動	【知識・技能】→技能の到達度			○		○	○	6	5
	【知識・技能】 バドミントンの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦	バドミントン フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得 シングルスのルールを理解して、ゲームをすすめる。 体つくり運動	【知識・技能】→技能の到達度							6	
	【知識・技能】 ソフトボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにす	ソフトボール キャッチボール・バッティングなどの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。 体つくり運動	【知識・技能】→技能の到達度							6	
2学期											
		テニスフォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習									
		サッカー									

３学期												
												合計
												5

年間授業計画

農芸　高等学校 令和8年度（1学年用） 教科　保健体育　科目 体育

教　科：　保健体育　　科　目：　体育　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年

教科担当者：　佐藤・室伏

使用教科書：（　現代高等保健体育　大修館　）

教科　保健体育　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目　体育　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各種の運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身につけるようにする。	運動についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 身	表現 社	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【知識・技能】 運動の特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	オリエンテーション 体育の授業の注意点、評価の仕方など説明する。 体力テスト 握力、上体起こし、長座体前屈 立ち幅跳び、２０Ｍシャトルラン ５０Ｍ走、ハンドボール投げ 体つくり運動	【知識・技能】技能の到達度		○		○	○	○	6
	【知識・技能】 バドミントンの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦	バドミントン フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得 シングルスのルールを理解して、ゲームをすすめる。 体つくり運動	【知識・技能】技能の到達度							6
	【知識・技能】 ソフトボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにす	ソフトボール キャッチボール・バッティングなどの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。 体つくり運動	【知識・技能】技能の到							6
2学期		テニスフォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習								

	サッカー										
３学期											
											合計
											18

年間授業計画

農芸　高等学校 令和8年度（1学年用） 教科　保健体育　科目 体育

教　科：　保健体育　　科　目：　体育　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年

教科担当者：　佐藤・室伏

使用教科書：（　現代高等保健体育　大修館　）

教科　保健体育　の目標：

【知　識　及　び　技　能】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目　体育　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各種の運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身につけるようにする。	運動についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			漢仮	漢	仮						
1学期	【知識・技能】 運動の特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	オリエンテーション 体育の授業の注意点、評価の仕方など説明する。 体力テスト 握力、上体起こし、長座体前屈 立ち幅跳び、２０Ｍシャトルラン ５０Ｍ走、ハンドボール投げ 体つくり運動	【知識・技能】〉技能の到達度			○		○	○	6	5
	【知識・技能】 バドミントンの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦	バドミントン フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得 シングルスのルールを理解して、ゲームをすすめる。 体つくり運動	【知識・技能】〉技能の到達度							6	
	【知識・技能】 ソフトボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにす	ソフトボール キャッチボール・バッティングなどの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。 体つくり運動	【知識・技能】〉技能の到達度							6	
2学期											
		テニスフォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習									
		サッカー									

3学期												
												合計 5

年間授業計画

農芸　高等学校 令和8年度（1学年用） 教科　保健体育　科目 体育

教　科：　保健体育　　科　目：　体育　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年

教科担当者：　佐藤・室伏

使用教科書：　（　現代高等保健体育　大修館　　）

教科　保健体育　　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目　体育　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各種の運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身につけるようにする。	運動についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配当時数
			聞	読	話「やり」	話「発表」	書					
1学期	【知識・技能】 運動の特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	オリエンテーション 体育の授業の注意点、評価の仕方など説明する。 体力テスト 握力、上体起こし、長座体前屈 立ち幅跳び、２０Ｍシャトルラン ５０Ｍ走、ハンドボール投げ 体つくり運動	【知識・技能】技能の到達度、ルールの理解度						○	○	6	5
	【知識・技能】 バドミントンの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦	バドミントン フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得 シングルスのルールを理解して、ゲームをすすめる。 体つくり運動	【知識・技能】技能の到達度、ルールの理解度	○					○	○	6	8
	【知識・技能】 ソフトボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】	ソフトボール キャッチボール・バッティングなどの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。 体つくり運動	【知識・技能】技能の到達度、ルールの理解度	○					○	○	6	7
2学期	【知識・技能】 バレーボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦	バレーボール オーバーハンドパス、アンダーハンドパスなどの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	【知識・技能】技能の到達度、ルールの理解度						○		7	
	【知識・技能】 テニスの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】	テニス フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得	【知識・技能】技能の到達度、ルールの理解度					○	○	○	7	
	【知識・技能】 サッカーの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	サッカー キックやトラップなどの基礎技術を習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	【知識・技能】技能の到達度、ルールの理解度						○		6	
3学期	【知識・技能】 シャトルラン・バスケットボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】	シャトルラン 自分のペースで走り続けるようにする。 バスケットボール パス・ドリブル・シュートなどの基礎技術を習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	【知識・技能】技能の到達度、ルールの理解度						○		6	
	【知識・技能】 フリスビー・フットサルの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦	卓球 フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。　　体育理論 スポーツが経済に及ぼす効果 スポーツの始まりと変遷 文化としてのスポーツ	【知識・技能】技能の到達度、ルールの理解度						○		6	合計 20

年間授業計画

農芸　高等学校 令和8年度（１学年用） 教科　保健体育　　科目 保健

教　科：　保健体育　　科　目：　保健　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　1 学年

教科担当者：　佐藤

使用教科書：（　現代高等保健体育　大修館　　）

教科　保健体育　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目　保健　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身につけるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【知識・技能】〕 健康について意識を高める。 【思考・判断・表現】 健康について多様的な考え方を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	健康の考え方と成り立ち 私たちの健康のすがた	【知識・技能】〕 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	4
	【知識・技能】〕 生活習慣病について学ぶ。 【思考・判断・表現】 健康な生活の重要性を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	生活習慣病の予防と回復 がんの原因と予防 がんの治療と回復	【知識・技能】〕 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	5
	【知識・技能】〕 運動・食事・休養・睡眠と健康について学ぶ。 【思考・判断・表現】 健康な生活の重要性を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	運動と健康 食事と健康 休養・睡眠と健康	【知識・技能】〕 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	5
2学期	【知識・技能】〕 喫煙・飲酒・薬物乱用について理解する。 【思考・判断・表現】 健康な生活の重要性を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	喫煙と健康 飲酒と健康 薬物乱用と健康	【知識・技能】〕 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	5
	【知識・技能】〕 保健に関することを理解する。 【思考・判断・表現】 発表によって理解を深め、他者に伝える力を養う。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について、様々な方法でアプローチし協働的に取り組むこと。	課題研究	【知識・技能】〕 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	7
	【知識・技能】〕 保健に関することを理解する。 【思考・判断・表現】 発表によって理解を深め、他者に伝える力を養う。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について、様々な方法でアプローチし協働的に取り組むこと。	課題研究発表	【知識・技能】〕 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	2
3学期	【知識・技能】〕 精神疾患について理解する。 【思考・判断・表現】 健康的な生活の重要性を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	精神疾患の特徴 精神疾患の予防 精神疾患からの回復	【知識・技能】〕 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
	【知識・技能】〕 感染症について理解する。 【思考・判断・表現】 健康な生活の重要性を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	現代の感染症 感染症の予防 性感染症・エイズとその予防	【知識・技能】〕 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	5 合計 39

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和8年度（１学年用）教科　国語

科目　現代の国語

教　科：　0　　科　目：　現代の国語　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　　１学年　　組～　　組

教科担当者：（　前沢　）　　（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）

使用教科書：（第一学習社　高等学校　現代の国語　　）

教科　国語の目標

【 知　識　及　び　技　能 】社会生活に必要な国語の特質を理解し、適切に使用できる知識・技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】社会の中で他者と関わるための伝え合う力、深く考える力、自らを表現する力を培う。

【学びに向かう力、人間性等】言葉の持つ力を認識し、言語感覚を磨き、国語と我が国の言語文化を大切にし、自らの課題に真摯に取り組む態度を養う。

科目　現代の国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。	論理的に考える、課題の内容を的確に読み取る、効果的に表現する力を培う。	言葉を大切にし、自らの課題に真摯に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	領域 書	領域 読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元 理解編　生き物として生きる 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元を的確に読み取り、理解する・単元を踏まえた文章表現課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項　漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材　教科書・プリント・資料 ・一人１台端末の活用　等		○		・漢字の読み書きの理解 ・語彙、言語知識の獲得 ・単元内容の理解 ・授業参加状況 ・課題の提出 ・授業出席状況	○	○	○	4
	B 単元　表現編　話し方の工夫　論理的な表現 【知識及び技能】 ・表記・表現の基本ルール 【思考力、判断力、表現力等】 ・言葉を工夫し、適切に表現することで、自分のことを伝える 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項　言語知識・課題作成 ・教材　教科書・プリント・資料 ・一人１台端末の活用　等		○		・漢字の読み書きの理解 ・語彙、言語知識の獲得 ・単元内容の理解 ・授業参加状況 ・課題の提出 ・授業出席状況	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
	C 単元　理解編　本当の自分 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元を的確に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項　漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材　教科書・プリント・資料 ・一人１台端末の活用　等			○	・漢字の読み書きの理解 ・語彙、言語知識の獲得 ・単元内容の理解 ・授業参加状況 ・課題の提出 ・授業出席状況	○	○	○	5
	D 単元　表現編　実用的な手紙文の書き方　地域の魅力を紹介する 【知識及び技能】 ・様々な手紙の形式・手紙の書き方 【思考力、判断力、表現力等】 ・言葉を工夫し、適切に表現することで、自分のことを伝える 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項　言語知識・課題作成 ・教材　教科書・プリント・資料 ・一人１台端末の活用　等		○		・漢字の読み書きの理解 ・語彙、言語知識の獲得 ・単元内容の理解 ・授業参加状況 ・課題の提出 ・授業出席状況	○	○	○	10
	定期考査						○	○		1
2学期	E単元 理解編　水の東西 ・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得 に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む 間性等】 に取り組む 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元を的確 【学びに向かう力、人 ・授業及び自らの課題に真摯	・指導事項　漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材　教科書・プリント・資料 ・一人１台端末の活用　等		○		・漢字の読み書きの理解 ・語彙、言語知識の獲得 ・単元内容の理解 ・授業参加状況 ・課題の提出 ・授業出席状況	○	○	○	12
	定期考査						○	○		1
	F 単元 理解編　ものとことば 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元を的確に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項　漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材　教科書・プリント・資料 ・一人１台端末の活用　等			○	・漢字の読み書きの理解 ・語彙、言語知識の獲得 ・単元内容の理解 ・授業参加状況 ・課題の提出 ・授業出席状況	○	○	○	5
	G 単元　表現編　書き方の基礎レッスン　社会に対する意見文を書く 【知識及び技能】 ・様々な表現の工夫　構成法　パラグラフライティング 【思考力、判断力、表現力等】 ・言葉を工夫し、適切に表現することで、自分の意見を適切に伝える 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項　言語知識・課題作成 ・教材　教科書・プリント・資料 ・一人１台端末の活用　等		○		・漢字の読み書きの理解 ・語彙、言語知識の獲得 ・単元内容の理解 ・授業参加状況 ・課題の提出 ・授業出席状況	○	○	○	10
	定期考査						○	○		1
	F									
3学期	H 単元　表現編　話し方の工夫　待遇表現　論理的な表現　相手に伝わる案内をする 【知識及び技能】 の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得・敬語表現方法 【思考力、判断力、表現力等】 に言語を使用できるように場面を考え、表現方法を工夫する 力、人間性等】 に真摯に取り組む ・漢字 ・適切 【学びに向かう ・授業及び自らの課題	・指導事項　漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材　教科書・プリント・資料 ・一人１台端末の活用　等		○		・漢字の読み書きの理解 ・語彙、言語知識の獲得 ・単元内容の理解 ・授業参加状況 ・課題の提出 ・授業出席状況	○	○	○	17
	定期考査						○	○		1
										合計 76

年間授業計画

農芸　高等学校 令和８年度（2学年用） 教科　保健体育　　科目 体育

教　科：　保健体育　　科　目：　体育　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年

教科担当者：　佐藤・冨永

使用教科書：（　現代高等保健体育　大修館　　）

教科　保健体育　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目　体育　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各種の運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身につけるようにする。	運動についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
１学期	【知識・技能】 運動の特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	オリエンテーション 体育の授業の注意点、評価の仕方など説明する。 体力テスト 握力、上体起こし、長座体前屈 立ち幅跳び、２０Ｍシャトルラン ５０Ｍ走、ハンドボール投げ 体つくり運動	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
	【知識・技能】 バドミントンの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	バドミントン フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得 シングルスのルールを理解して、ゲームをすすめる。 体つくり運動	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
	【知識・技能】 ソフトボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	ソフトボール キャッチボール・バッティングなどの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。 体つくり運動	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
２学期	【知識・技能】 バレーボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	バレーボール オーバーハンドパス、アンダーハンドパスなどの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
	【知識・技能】 テニスの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	テニス フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
	【知識・技能】 サッカーの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	サッカー キックやトラップなどの基礎技術を習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
３学期	【知識・技能】 シャトルラン・バスケットボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	シャトルラン 自分のペースで走り続けるようにする。 バスケットボール パス・ドリブル・シュートなどの基礎技術を習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
	【知識・技能】 フリスビー・フットサルの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	卓球 フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。　　体育理論 スポーツにおける技能と体力 スポーツにおける技術と戦術 技能の上達過程と練習	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6 合計 48

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和8年度（２学年用）　教科　　農業　　科目　総合実習

教　科：　農業　　科　目：　総合実習　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年

教科担当者：（稲村、峯岸）

使用教科書：　実教　農業と環境　　）

教科　農業　　の目標：

【知　識　及　び　技　能】農業を総合的に捉え体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けようにする。

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する総合的な課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】農業の総合的な経営や管理につながる知識や技術が身につくよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目　　総合実習　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
農業を総合的に捉え体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けようにする。	農業に関する総合的な課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	農業の総合的な経営や管理につながる知識や技術が身に付くよう自ら学び，農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
１学期	１　植物の栽培と、環境等に関する基礎的な資質・能力を身に付けることができる。 ２　農業の各分野に関する総合的な資質・能力を身に付ける。 ３　農業の産業現場等における改善を図る実質的な資質・能力の育成を目指す	１　経営や管理の改善を図る実践的な能力と態度を育む ２　園芸に関する技術、経営と管理手法及びその活用 ３　農業生産工程管理について実践的に扱う	１　植物の栽培と、環境等に関する基礎的な資質・能力を身に付けることができているか ２　農業の各分野に関する総合的な資質・能力を身に付けているか ３　農業の産業現場等における改善を図る実質的な資質・能力の育成をめざしているか	○	○	○	10
	中間考査	農業鑑定		○			1
	１　植物の栽培と、環境等に関する基礎的な資質・能力を身に付けることができる。 ２　農業の各分野に関する総合的な資質・能力を身に付ける。 ３　農業の産業現場等における改善を図る実質的な資質・能力の育成を目指す	１　経営や管理の改善を図る実践的な能力と態度を育む ２　園芸に関する技術、経営と管理手法及びその活用 ３　農業生産工程管理について実践的に扱う	１　植物の栽培と、環境等に関する基礎的な資質・能力を身に付けることができているか ２　農業の各分野に関する総合的な資質・能力を身に付けているか ３　農業の産業現場等における改善を図る実質的な資質・能力の育成をめざしているか	○	○	○	10
	定期考査	農業鑑定		○			1
２学期	１　植物の栽培と、環境等に関する基礎的な資質・能力を身に付けることができる。 ２　農業の各分野に関する総合的な資質・能力を身に付ける。 ３　農業の産業現場等における改善を図る実質的な資質・能力の育成を目指す	１　経営や管理の改善を図る実践的な能力と態度を育む ２　園芸に関する技術、経営と管理手法及びその活用 ３　農業生産工程管理について実践的に扱う	１　植物の栽培と、環境等に関する基礎的な資質・能力を身に付けることができているか ２　農業の各分野に関する総合的な資質・能力を身に付けているか ３　農業の産業現場等における改善を図る実質的な資質・能力の育成をめざしているか	○	○	○	10
	定期考査	農業鑑定		○			1
	１　植物の栽培と、環境等に関する基礎的な資質・能力を身に付けることができる。 ２　農業の各分野に関する総合的な資質・能力を身に付ける。 ３　農業の産業現場等における改善を図る実質的な資質・能力の育成を目指す	１　経営や管理の改善を図る実践的な能力と態度を育む ２　園芸に関する技術、経営と管理手法及びその活用 ３　農業生産工程管理について実践的に扱う	１　植物の栽培と、環境等に関する基礎的な資質・能力を身に付けることができているか ２　農業の各分野に関する総合的な資質・能力を身に付けているか ３　農業の産業現場等における改善を図る実質的な資質・能力の育成をめざしているか	○	○	○	10
	定期考査	農業鑑定		○			1
３学期	１　植物の栽培と、環境等に関する基礎的な資質・能力を身に付けることができる。 ２　農業の各分野に関する総合的な資質・能力を身に付ける。 ３　農業の産業現場等における改善を図る実質的な資質・能力の育成を目指す	１　経営や管理の改善を図る実践的な能力と態度を育む ２　園芸に関する技術、経営と管理手法及びその活用 ３　農業生産工程管理について実践的に扱う	１　植物の栽培と、環境等に関する基礎的な資質・能力を身に付けることができているか ２　農業の各分野に関する総合的な資質・能力を身に付けているか ３　農業の産業現場等における改善を図る実質的な資質・能力の育成をめざしているか	○	○	○	12
	定期考査	農業鑑定		○			1 合計 57

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和8年度（２学年用）　教科　　外国語　　科目　英語コミュニケーションⅠ

教　科：　外国語　　英語コミュニケーションⅠ　　単位数：　２　単位

対象学年組：第2　　組

教科担当者：スミス，岡本

使用教科書：（　Amity English Communication　I　）

教科　外国語　　の目標：

【知　識　及　び　技　能】　外国語の音声・語彙・表現等の理解を深め、それを実際のコミュニケーションで活用できる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】　様々な目的や場面状況に応じて外国語で情報や考えを理解し、それを活用して表現し伝え合う力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　外国語の背景文化への理解を深め、他者に配慮し、主体的、自律的にｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝを図る態度を養う。

科目　英語コミュニケーションⅠ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
音声・語彙・表現、文法、言語の働きについての理解を深め、それらの知識を実際のコミュニケーションで適切に活用できる技能を身につける。	様々な目的や場面、状況に応じ、日常的・社会的な話題について、支援を活用しながら、英語で情報や考えを理解し、それを活用し表現する力、伝え合う力の素地を養う。	英語の背景にある文化への理解を深める。また他者に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図る態度の素地を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	話［や］	話［発］	書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	Lesson 6　Our School 【知識及び技能】 「私の学校」の説明文の概要や要点を読み取る。動名詞を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「私の学校」について情報や考えを話し、聞き取っている。 【学びに向かう力、人間性等】 「私の学校」ついて理解を深め、主体的に話を聞き、読む。	・指導事項 -「私の学校」の説明文に関する単語・表現や動名詞を学ぶ。 -「私の学校」について要点や詳細を理解する。 ・教材　ワークブック ・一人１台端末の活用　等	○		○		○	【知識・技能】 「私の学校」の説明文の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。動名詞を理解している。 【思考・判断・表現】「私の学校」について情報や考えを聞き、読み取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 「私の学校」に理解を深め、主体的に話を聞き、読もうとしている。	○	○	○	8
				○		○	○		○	○	○	9
	定期考査								○	○	○	1
	Lesson 7　Serendepity 【知識及び技能】 「偶然の発明」に関する物語の概要や要点を読み取る。現在完了を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「偶然の発明」について情報や考えを話し、読み取っている。 【学びに向かう力、人間性等】 「偶然の発明」について理解を深め、主体的に話を聞き、読む。	・指導事項 -「偶然の発明」関する単語・表現を学ぶ。 -記事を読み、要点や詳細を理解する。 -他の「偶然の発明」について考え、調べてみる。 ・教材　ワークブック ・一人１台端末の活用　等	○		○		○	【知識・技能】 「偶然の発明」に関する意見文の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。現在完了を理解している。 【思考・判断・表現】 「偶然の発明」について情報や考えを話し、聞き取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 内容に理解を深め、自分の意見を主体的に話し、相手の意見を聞こうとしている。	○	○	○	8
				○		○	○		○	○	○	7

	定期考査									○	○	○	1
2学期	Lesson 8　Sapeurs 世界の文化の説明文の概要や要点を読み取る。比較を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の祭りについて情報や考えを話し、聞き取っている。 【学びに向かう力、人間性等】 世界の祭りに理解を深め、主体的に話を聞き、読む。	・指導事項 -世界の文化に関する説明文の単語・表現や比較を学ぶ。 -祭りに関する本について要点や詳細を理解する。 ・教材　ワークブック ・一人１台端末の活用　等	○		○		○	【知識・技能】 世界の文化に関する説明文の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。比較を理解している。 【思考・判断・表現】 世界の祭りについて情報や考えを話し、聞き取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 世界の祭りに理解を深め、主体的に話を聞き、読もうとしている。	○	○	○	8
				○		○	○			○	○	○	7
	定期考査									○	○	○	1
	Lesson 9　Special Makeup Effects 【知識及び技能】 科学的な題材に関する説明文の概要や要点を読み取る。関係代名詞を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 木のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝについて情報や考えを話し、聞き取っている。 【学びに向かう力、人間性等】 木のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝについて理解を深め、主体的に話を聞き、読む。	・指導事項 -科学的な題材に関する説明文に関する単語・表現や関係代名詞を学ぶ。 -木のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝについて要点や詳細を理解する。 ・教材　ワークブック ・一人１台端末の活用　等	○		○		○	【知識・技能】 科学的な題材に関する説明文の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。関係代名詞を理解している。 【思考・判断・表現】 木のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝについて情報や考えを話し、聞き取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 木のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝについてに理解を深め、主体的に話を聞き、読もうとしている。	○	○	○	8
				○		○	○			○	○	○	7
	定期考査									○	○	○	1
3学期	Lesson 10　Clean Water 【知識及び技能】 生き方が題材の物語文の概要や要点を読み取る。仮定法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 記事について情報や考えを話し、聞き取っている。 【学びに向かう力、人間性等】 生き方が題材の物語文no理解を深め、主体的に話を聞き、読む	Lesson 10　Clean Water 【知識及び技能】 生き方が題材の物語文の概要や要点を読み取る。仮定法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 記事について情報や考えを話し、聞き取っている。 【学びに向かう力、人間性等】 生き方が題材の物語文no理解を深め、主体的に話を聞き、読む	○		○		○	【知識・技能】 生き方を題材にした物語文の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。仮定法を理解している。 【思考・判断・表現】 生き方の記事について情報や考えを話し、聞き取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 記事に理解を深め、ｲﾝﾀﾋﾞｭｰで主体的に話を聞き、話そうとしている。	○	○	○	8
			○	○		○	○			○	○	○	3
	定期考査									○	○	○	1
									合計				78

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和8年度（２学年用）　教科　農業　　科目　野菜

教　科：　農業　　科　目：　野菜　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　　組

教科担当者：（１組：清水・五十嵐　（　組：　　）　（　組：　　）　（　組：　　）　（　組：　　）　（　組：　　）

使用教科書：（ 実教出版「野菜」　　）

教科　農業　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】栽培や観察など体験的な学習を通して栽培管理の基本的方法を理解し、栽培できる能力を養う。

【思考力、判断力、表現力等】栽培管理や調査を通して科学的に考える力や問題を解決する能力を高める。

【学びに向かう力、人間性等】実習を通して、主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付け、社会の一員として考え行動できる力をつける。

科目　野菜　　の目標：　野菜の栽培と経営に必要な知識・技術を習得させ、野菜の特性や栽培環境を理解する

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	農業に関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。	幅広く農業に関心をもち、知識や技術が身に付くよう自ら学び，主体的かつ協働的に取り組み、社会の一員として、考え行動できる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	果実を利用する野菜の栽培 ・野菜の栽培に興味が持てるように指導する。 ・野菜の生育経過を学習し、生育特性を理解させる。 ・生育に適する環境条件を学習し、栽培に応用できるように指導する。	栽培品目 トマト、キュウリ、カボチャ ジャガイモ、、サツマイモ 項目 育苗（ポット替え・順化） 定植準備 （畝立て・マルチ張り）	農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。 農業に関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養 う。 幅広く農業に関心をもち、知識や技術が身に付くよう自ら学び，主体的かつ協働的に取り組み、社会の一員として、考え行動できる。 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート・提出物	○	○	○	4
	果実を利用する野菜の栽培 ・野菜の栽培に興味が持てるように指導する。 ・野菜の生育経過を学習し、生育特性を理解させる。 ・生育に適する環境条件を学習し、栽培に応用できるように指導する。 ・農業技術検定3級の問題練習により知識の定着を図る。	栽培品目 トマト、キュウリ、カボチャ ジャガイモ、、サツマイモ 項目 ・定植、かん水 ・鳥害対策 ・補植 ・追肥 ・仕立て方と誘引 ・病害虫対策 ・結果習性	農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。 農業に関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養 う。 幅広く農業に関心をもち、知識や技術が身に付くよう自ら学び，主体的かつ協働的に取り組み、社会の一員として、考え行動できる。 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート・提出物	○	○	○	4
	農業鑑定						
	果実を利用する野菜の栽培 ・野菜の栽培に興味が持てるように指導する。 ・野菜の生育経過を学習し、生育特性を理解させる。 ・生育に適する環境条件を学習し、栽培に応用できるように指導する。 ・農業技術検定3級の問題練習により知識の定着を図る。	栽培品目 トマト、キュウリ、カボチャ ジャガイモ、、サツマイモ 項目 ・摘花と摘果 ・収穫，収量調査 ・販売実習 ・圃場管理 （野菜の片付け、整地）	農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。 農業に関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養 う。 幅広く農業に関心をもち、知識や技術が身に付くよう自ら学び，主体的かつ協働的に取り組み、社会の一員として、考え行動できる。 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート・提出物	○	○	○	10
	定期考査	果菜類の基礎知識・栽培技術について考査で確認する。		○	○		
2学期	葉や花茎を利用する野菜の栽培 ・野菜の栽培に興味が持てるように指導する。 ・野菜の生育経過を学習し、生育特性を理解させる。 ・生育に適する環境条件を学習し、栽培に応用できるように指導する。 ・農業技術検定3級の問題練習により知識の定着を図る。	栽培品目 ダイコン、ニンジン、ミズナ チンゲン菜、ハクサイ、 キャベツ、ブロッコリー 項目 ・肥培管理と畝立て ・アブラナ科野菜の播種 ・追い播きと間引き ・栽培環境整備 ・販売実習	農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。 農業に関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養 う。 幅広く農業に関心をもち、知識や技術が身に付くよう自ら学び，主体的かつ協働的に取り組み、社会の一員として、考え行動できる。 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート・提出物	○	○	○	8
	・根を利用する野菜の栽培 ・野菜の栽培に興味が持てるように指導する。 ・野菜の生育経過を学習し、生育特性を理解させる。 ・生育に適する環境条件を学習し、栽培に応用できるように指導する。 ・農業技術検定3級の問題練習により知識の定着を図る。	栽培品目 ダイコン、ニンジン、ミズナ チンゲン菜、ハクサイ、 キャベツ ・寒さ対策と保存 （トンネル・寒冷紗栽培） ・観察・収量比較 ・文化祭での販売と授業の報告 （授業内容をパネルにまとめる）	農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。 農業に関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養 う。 幅広く農業に関心をもち、知識や技術が身に付くよう自ら学び，主体的かつ協働的に取り組み、社会の一員として、考え行動できる。 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート・提出物、ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ	○	○	○	10
	定期考査	根を利用する野菜について、基礎知識・技術について考査で確認する		○	○		
3学期	野菜の流通と経営改善 ・野菜の流通のしくみについて理解させる。 ・野菜の品質低下の原因を学習し、鮮度保持技術について理解させる。 ・加工・業務用野菜生産の現状と特徴を理解させる。 ・野菜生産の経営改善の方策について理解させる。	項目 ・野菜の流通機構について理解させる。 ・野菜流通の特徴を理解させる。 ・野菜の品質低下の原因、品質低下を防ぐ技術について具体的な例を理解させる。 ・加工・業務用野菜の特徴を、需要と生産体制の両面から学習させる。 ・葉茎菜類の加工（塩漬け）	農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。 農業に関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養 う。 幅広く農業に関心をもち、知識や技術が身に付くよう自ら学び，主体的かつ協働的に取り組み、社会の一員として、考え行動できる。 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート・提出物	○	○	○	12]
	定期考査	１年間のまとめとして野菜全般の知識・技術について考査で確認する。		○	○		合計 50

年間授業計画　様式例

高等学校　令和8年度（２学年用）　教科　　家庭　　科目　家庭基礎

教　科：　家庭　　科　目：　家庭基礎　　単位数：２　　単位

対象学年組：第　２学年　　組～　　組

教科担当者：石垣　千佳子

使用教科書：（　東京書籍　家庭基礎　自立・共生・創造　　）

教科　家庭　　の目標：

【知　識　及　び　技　能】人の一生、家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得する。

【思考力、判断力、表現力等】学習した知識や技術を活用し、家庭や地域の生活課題を主体的に解決する態度を育成する。

【学びに向かう力、人間性等】家族や社会との共生を目指し、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

科目　家庭基礎　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
衣食住に関わる基本定な知識や制度について理解し、自身の人生設計に結び付けることができる。	生活に関する知識や技術について、自身の身に置き換えて捉えて考察し、実践に繋げることができる。	福祉制度、ライフステージ、食生活など自己の課題として向き合い課題に取り組むことができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
１学期	A ライフステージとライフコース 【知識及び技能】 経済的自立と職業について主体的に考える必要性を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 男女が相互に協力して家庭を築くことの重要性を理解し、家庭生活のあり方について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 ライフスタイルにかかわる価値観、将来設計について主体的に考えようとしている。	・教材 教科書、自校作成ワークシート ・一人１台端末の活用 情報収集、整理、グループワークでの資料活用	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート　提出物	○	○	○	10
	B 高齢社会の現状と課題 【知識及び技能】 高齢期の心身の変化や特徴、個人差が大きいことを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 少子高齢化についてを社会全体の課題として理解し、自己の課題として考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 高齢者に関する福祉の制度について理解し、今後起こり得る課題とその解決策について考察している。	・教材 教科書、自校作成ワークシート ・一人１台端末の活用 情報収集、整理、グループワークでの資料活用	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート　提出物	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
２学期	A 被服の役割 【知識及び技能】 被服材料の特徴を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 繊維の特徴から汚れの落ち方を理解し、適切な選択方法や保管方法を考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 生活の中で衣服の持つ役割とその管理方法について自己の課題として主体的に捉えることができる。	・教材 教科書、自校作成ワークシート ・一人１台端末の活用 情報収集、整理、グループワークでの資料活用	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート　提出物	○	○	○	10
	B　食生活の課題 【知識及び技能】 日常的な食品の栄養的性質や調理上の性質について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 安全で鮮度の高い食材の選び方、衛生管理について理解し、安全な食生活について考察することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の食生活に対して栄養管理、衛生管理を意識して振り返ることができる。	・教材 教科書、自校作成ワークシート ・一人１台端末の活用 情報収集、整理、グループワークでの資料活用	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート　提出物	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
３学期	C 住生活のマネジメント 【知識及び技能】 一人暮らしを想定して、間取りや生活必需品、生活費等をまとめ図面作成ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 平均的な給与を想定し、そこから各種税金を引いた手取り金から現実的な生活計画を立案することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の将来をイメージして主体的に平面図を作成することができる。	・教材 教科書、自校作成ワークシート ・一人１台端末の活用 情報収集、整理、グループワークでの資料活用	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート　提出物	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1 合計 61

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和8年度（2学年用）　教科　理科　科目　生物基礎

教　科：　理科　　科　目：　生物基礎　　単位数：　2　単位

対象学年組：第２学年

教科担当者：上條　明弘

使用教科書：高校生物基礎　visual　新訂版　実教出版社　（７実教　生基００７－９　）

教科　理科　の目標：

【知　識　及　び　技　能】多様な生物とそれが行う生命活動について理解する。

【思考力、判断力、表現力等】生物とその生命活動について理解し、自身の体内で起きている事象について理解、考察して表現することができる。

【学びに向かう力、人間性等】自身が生態系の一部であることを理解し、日常の中で起こる事象について積極的に学ぶ姿勢を育てる。

科目　生物基礎　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
多様な生物とそれが行う生命活動について理解する。	生物とその生命活動について理解し、自身の体内で起きている事象について理解、考察して表現することができる。	自身が生態系の一部であることを理解し、日常の中で起こる事象について積極的に学ぶ姿勢を育てる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元　生物の多様性と共通性について 【知識及び技能】 生物の多様性について、細胞構造の違いや代謝機能の違いについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 細胞構造について理解し、光合成と代謝の関係性について考察、構想する。 【学びに向かう力、人間性等】 DNA構造、タンパク質発現について自身の生体内で起きている事象として理解し、学ぼうとしている。	・教材　教科書、自校作成プリント ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 考査 【思考・判断・表現】 考査 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度　小テスト　提出物	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	B 単元　光合成と呼吸代謝について 【知識及び技能】 光合成と呼吸代謝について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ミトコンドリアと葉緑体の起源、細胞内共存説についてを理解し、生命の進化について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 染色体の構造、ゲノムと病気について考察し主体的に理解しようとしている。	・教材　教科書、自校作成プリント ・一人１台端末の活用	知識・技能】 考査 【思考・判断・表現】 考査 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度　小テスト　提出物	○	○	○	10
	B 単元　遺伝子とタンパク質について 【知識及び技能】 遺伝情報とタンパク質の合成について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 遺伝情報とバイオテクノロジーについて理解、考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 二重螺旋構造について、積極的に模型を作成することで塩基配列の仕組みを理解しようと取り組んでいる。	・教材　教科書、自校作成プリント ・一人１台端末の活用	知識・技能】 考査 【思考・判断・表現】 考査 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度　小テスト　提出物	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
2学期	A 単元　体内環境と恒常性について 【知識及び技能】 体内環境と恒常性ににについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 体内環境と体外環境について理解し考察、構想する。 【学びに向かう力、人間性等】 自律神経系とホルモンによる調節について、自身の体で起こっている事象として捉え学ぼうとしている。	・教材　教科書、自校作成プリント ・一人１台端末の活用	知識・技能】 考査 【思考・判断・表現】 考査 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度　小テスト　提出物	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	B 単元　乾性遷移と湿性遷移について 【知識及び技能】 乾性遷移における一次遷移と二次遷移について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 乾性遷移における一次遷移と二次遷移から森林維持について考察、構想する。 【学びに向かう力、人間性等】 気候と環境、バイオームついて考察し主体的に解決しようとしている。	・教材　教科書、自校作成プリント ・一人１台端末の活用	知識・技能】 考査 【思考・判断・表現】 考査 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度　小テスト　提出物	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
3学期	A 単元　生態系と物質循環について 【知識及び技能】 生態系のバランスと保全について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 食物連鎖の繋がりとそのバランスについて自分の考えを説明、論述している。 【学びに向かう力、人間性等】 環境の保全について主体的に追究し、課題を見いだす。	・教材　教科書、自校作成プリント ・一人１台端末の活用	知識・技能】 考査 【思考・判断・表現】 考査 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度　小テスト　提出物	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1 合計 70

年間授業計画　様式例

高等学校　令和８年度（２学年用）　教科　数学　　科目　数学Ⅰ

教　科：数学　　科　目：数学Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　　組～　　組

教科担当者：（　組：島本　）　（　組：西本　）　（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）

使用教科書：（ 高校数学Ⅰ　実教出版　　）

教科　数学　　の目標：

【知識及び技能】数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】数学を活用して事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目　数学Ⅰ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数と式，2次関数，三角比，集合と論証，及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	命題の条件や結論に着目し，数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力，図形の構成要素間の関係に着目し，図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力，関数関係に着目し，事象を的確に表現してその特徴を表，式，グラフを相互に関連付けて考察する力，社会の事象などから設定した問題について，データの散らばりや変量間の関係などに着目し，適切な手法を選択して分析を行い，問題を解決したり，解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	不等式の解の意味・不等式の性質について理解し，1次不等式が解けるようにする。	3節　方程式と不等式 1．1次方程式 2．不等式 3．不等式の性質 4．1次不等式 5．連立不等式 6．不等式の応用	不等式の解の意味や不等式の性質が理解できる。 1次不等式や連立不等式を解くことができる。 不等号の性質を，数直線を用いて考察できる。 日常の事象などを数学的に捉え，1次不等式を問題解決に活用することができる。 数量関係を不等式で表すことのよさが分かる。 1次方程式の解き方と関連づけて1次不等式を考えようとしている。 具体的な事象の考察に1次不等式を活用しようとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○	○	1
	関数の概念について理解し，2 次関数のグラフがかけるようにする。	2章　2次関数 1節　関数とグラフ 1．1次関数とそのグラフ 2．2次関数とそのグラフ	1次関数の特徴をよく理解している。 2次関数のグラフの特徴を理解できる。 2次関数の式から，そのグラフをかくことができる。 一般形で表された2次関数の式を，標準形に変形することができる。 身の回りの現象で，関数の関係になっているものを調べようとしている。 2次関数のグラフについて，中学校で学んだ1次関数のグラフをふり返って考えようとしている。	○	○	○	16
	定期考査			○	○	○	1
2学期	2次関数の値の変化についてグラフを用いて考察し，その最大値や最小値を求められるようにする。 2次方程式の解と2次関数のグラフとの関係について理解するとともに，2次関数のグラフを用いて2次不等式の解を求められるようにする。	2節　2次関数の値の変化 1．2次関数の最大値・最小値 2．2次関数のグラフと2次方程式 3．2次関数のグラフと2次不等式	2次関数の最大値・最小値が理解できる。 定義域に制限がある2次関数の最大値・最小値について考察できる。 2次方程式の解と2次関数のグラフとの関係について理解できる。 2次不等式の解と2次関数のグラフとの関係について理解できる。	○	○	○	14
	定期考査			○	○	○	1
	2次方程式の解と2次関数のグラフとの関係について理解するとともに，2次関数のグラフを用いて2 次不等式の解を求められるようにする。（発展的内容）	3．2次関数のグラフと2次不等式（発展的内容）	日常の事象について，2次関数の最大値・最小値を利用して考察できる。 2次不等式を解く際に，簡単に因数分解できない2次式について，2次方程式の解の公式を利用した考察ができる。 具体的な事象の考察に2次関数の最大・最小を活用しようとしている。 1次関数のグラフと1次方程式との関係をふり返って2次関数のグラフと2次方程式との関係を考えようとしている。 判別式の符号を用いて，2次関数のグラフ・2次方程式・2次不等式の関係をふり返ってまとめようとしている。	○	○	○	17
	定期考査			○	○	○	1
3学期	・相似な三角形、三平方の定理について学習する。 ・tan, sin, cos について学習する。 ・三角比の利用 三角比を利用していろいろな長さや高さを求める ・三角比の相互関係 sin, cos, tan の間に成り立つ関係について学習する ・三角比の鋭角への拡張について学習する ・三角比を利用した求積法を学習する。 ・三角比に関連する２つの定理について学習する	・中学数学の図形の復習 3章　三角比 1節　三角比 1．三角形 2．三角比 3．三角比の利用 4．三角比の相互関係 2節　三角比の応用 1．三角比の拡張 2．三角形の面積 3．正弦定理 4．余弦定理	三平方の定理を用いて，辺の長さを求めることができる。 直角三角形において，sin, cos, tan の値を求めることができる。 三角比を利用して，直角三角形の辺の長さを計算することができる。 三角比を利用して，直角三角形のおよその角の大きさを求めることができる。 sin A = cos(90° − A), sin A = sin(180° − A) などの公式を利用することができる。 三角比の相互関係を利用して，三角比の１つの値から他の２つの値を求めることができる。 正弦定理を利用して，三角形の辺の長さや外接円の半径を求めることができる。 余弦定理を利用して，三角形の辺の長さや大きさを求めることができる。 与えられた２辺とその間の角から，その三角形の面積を求めることができる。	○	○	○	13 合計
	定期考査			○	○	○	78

年間授業計画

農芸　高等学校　令和8年度（２年用）　　保健体育　　科目　保健

教　科：　保健体育　　科　目：　保健　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　2 学年

教科担当者：　佐藤

使用教科書：（　現代高等保健体育　大修館　　）

教科　保健体育　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目　保健　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身につけるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【知識・技能】〕 健康について意識を高める。 【思考・判断・表現】 健康について多様的な考え方を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	ライフステージと健康	【知識・技能】〕 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	4
	【知識・技能】〕 思春期やその時期性的要素について学ぶ。 【思考・判断・表現】 健康な生活の重要性を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	思春期と健康 性意識と性行動の選択 妊娠・出産と健康 避妊法と人工妊娠中絶	【知識・技能】〕 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	5
	【知識・技能】〕 結婚生活・中高年期・労働と健康について学ぶ。 【思考・判断・表現】 健康な生活の重要性を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	結婚生活と健康 中高年期と健康 働くこと・労働災害と健康	【知識・技能】〕 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	5
2学期	【知識・技能】〕 環境と健康の関わりについて理解する。 【思考・判断・表現】 健康な生活の重要性を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	健康を支える環境づくり 大気汚染・水質汚濁・土壌汚染と健康	【知識・技能】〕 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	5
	【知識・技能】〕 保健に関することを理解する。 【思考・判断・表現】 発表によって理解を深め、他者に伝える力を養う。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について、様々な方法でアプローチし協働的に取り組むこと。	課題研究	【知識・技能】〕 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	7
	【知識・技能】〕 保健に関することを理解する。 【思考・判断・表現】 発表によって理解を深め、他者に伝える力を養う。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について、様々な方法でアプローチし協働的に取り組むこと。	課題研究発表	【知識・技能】〕 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	2
3学期	【知識・技能】〕 食品と健康・保健サービスについて理解する。 【思考・判断・表現】 健康的な生活の重要性を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	食品の安全性・食品衛生 保健サービスとその活用	【知識・技能】〕 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
	【知識・技能】〕 医薬品・保健活動・行政と健康の関わりについて理解する。 【思考・判断・表現】 健康な生活の重要性を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	医薬品の制度とその活用 様々な保健活動や社会的対策 健康に関する環境づくりと社会参加	【知識・技能】〕 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	5 合計 39

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和8年度（2学年用）　　教科　地理歴史　　科目　地理総合

教　科：　地理歴史　　科　目：　地理総合　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　　2 学年

教科担当者：伊藤　慶

使用教科書：わたしたちの地理総合世界から日本へ（二宮書店）　基本地図帳（帝国書院）わたしたちの地理総合ワークブック（二宮書店）　　）

教科　地理歴史　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】日本および世界の文化や立地などの情報を資料から正確に読み取る力を養う。

【思考力、判断力、表現力等】世界情勢の変化とそれに伴う課題などについて議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】世界の地理的な課題を地域性や歴史的背景との関連を踏まえて考察し、地理的認識を養い、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を

科目　地理総合　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日本および世界の人文地理・自然地理についての基本的な知識を養う。 地図や地理情報システムなどから情報を適切かつ効果的に調べる技術を養う。	地域文化の特徴や文化に関わる事象とその背景に	地理に関わる諸問題を多面的に考察し、それらの解決に向けて考え、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元　地図とGISの活用ー球面上の世界、国家の領域と領土の問題 【知識及び技能】 地図を用いた情報伝達の方法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 気候や文化、宗教の違いを理解したうえで領土問題について自分の考えを説明、論述している。 【学びに向かう力、人間性等】 通信、交通、生産、流通について地図を見ながら主体的に追究し、課題を見出す。	・教材　教科書、地図帳、ワークノート ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート　提出物	○	○	○	8
	授業内課題			○	○		
	B 単元　国内や国家間の結びつきと日常生活のさまざまな地図 【知識及び技能】 観光資源・交通・インターネット・貿易から国と地域の結びつきについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 国と地域の結びつきから経済の流れについて考察、構想する。 【学びに向かう力、人間性等】 より良い社会の実現に向けて、諸課題を主体的に解決しようとしている。	・教材　教科書、地図帳、ワークノート ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート　提出物	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
2学期	A 単元　生活文化の多様性と国際理解ー自然環境と生活文化 【知識及び技能】 気候環境が人々の生活に及ぼす影響を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 経済と文化における地理的環境や歴史的背景の影響について考察、構想する。 【学びに向かう力、人間性等】 気候と環境、文化や宗教の多様性と国境の意義について考察し主体的に解決しようとしている。	・教材　教科書、地図帳、ワークノート ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート　提出物	○	○	○	6
	B 単元　産業の発展と生活文化 【知識及び技能】 人口問題や食料問題などの課題とその対策について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 人口集中によって生じる諸問題に関して先進国と途上国とで異なる状況について考察、構想する。 【学びに向かう力、人間性等】 温暖化やエネルギー問題、食料問題など地球的視野で取り組むべき諸課題を主体的に解決しようとしている。	・教材　教科書、地図帳、ワークノート ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート　提出物	○	○	○	6
	授業内課題			○	○		
	C 単元　言語・宗教と生活文化 【知識及び技能】 自然・宗教・言語・社会産業の特色について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文化の多様性と経済発展の関連性について考察、構想する。 【学びに向かう力、人間性等】 文化の違いや抱えている課題に関して諸外国と日本の違いを理解、考察し主体的に解決しようとしている。	・教材　教科書、地図帳、ワークノート ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート　提出物	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
3学期	A 単元　自然環境と防災 【知識及び技能】 自然災害が起こる要因と特徴に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自然災害の特徴と防災、減災について自分の考えを説明、論述している。 【学びに向かう力、人間性等】 必要な防災・減災に向けた備えについて主体的に追究し、課題を見いだす。	・教材　教科書、地図帳、ワークノート ・一人１台端末の活用	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 ワークノート　小論文　ディベート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート　提出物	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1 合計 51

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和8年度（２学年用）教科　国語　　科目　言語文化

教　科：０　　科　目：　言語文化　　単位数：　２　単位

対象学年組：第　　２ 学年　　組～　　組

教科担当者：（　前沢　川上　）　　（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）

使用教科書：（第一学習社　高等学校　新編　言語文化　　）

教科　国語の目標

【　知　識 及 び 技　能　】社会生活に必要な国語の特質を理解し、適切に使用できる知識・技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】社会の中で他者と関わるための伝え合う力、深く考える力、自らを表現する力を培う。

【学びに向かう力、人間性等】言葉の持つ力を認識し、言語感覚を磨き、国語と我が国の言語文化を大切にし、自らの課題に真摯に取り組む態度を養う。

科目　言語文化　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。我が国の言語文化に対する理解を深める、	論理的に考える力、他者と深く共感する力、想像する力、自分を表現する力を養う。	言葉を大切にし、自らの課題に真摯に取り組む態度を養う。我が国の言語文化に親しみ、読書に取り組めるようになる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 漢文学編　漢文入門・故事成語・漢詩 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得・漢文の基本的知識 【思考力、判断力、表現力等】 ・故事成語・説話・漢詩を読み、中国古典の思想・文化を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・漢文を通じて、学ぶということを考える	・指導事項　漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材　教科書・プリント・資料 ・一人１台端末の活用　等			○	・漢字の読み書きの理解　・語彙、言語知識の獲得　・単元内容の理解　・授業参加状況　・課題の提出　・授業出席状況	○	○	○	12
	定期考査						○	○		1
	B 日本文学編　古文入門・児のそら寝 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得・古文の基本的知識 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元を的確に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項　漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材　教科書・プリント・資料 ・一人１台端末の活用　等			○	・漢字の読み書きの理解　・語彙、言語知識の獲得　・単元内容の理解　・授業参加状況　・課題の提出　・授業出席状況	○	○	○	12
	C 古文・漢文を学んで気づいたことをまとめる 【知識及び技能】 ・一学期に学んだ知識を的確に整理する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・言葉を工夫し、適切に表現することで、自分のことを伝える 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項　言語知識・課題作成 ・教材　教科書・プリント・資料 ・一人１台端末の活用　等		○		・漢字の読み書きの理解　・語彙、言語知識の獲得　・単元内容の理解　・授業参加状況　・課題の提出　・授業出席状況	○	○	○	3
	定期考査						○	○		1
2学期	D 日本文学編　羅生門・近代文学史 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・近代文学史知識の獲得 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元を的確に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項　漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材　教科書・プリント・資料 ・一人１台端末の活用　等			○	・漢字の読み書きの理解　・語彙、言語知識の獲得　・単元内容の理解　・授業参加状況　・課題の提出　・授業出席状況	○	○	○	12
	定期考査						○	○		1
	E 日本文学編　短歌と俳句・三大和歌集 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・短歌（和歌）及び俳句に関する知識 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元を的確に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項　漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材　教科書・プリント・資料 ・一人１台端末の活用　等			○	・漢字の読み書きの理解　・語彙、言語知識の獲得　・単元内容の理解　・授業参加状況　・課題の提出　・授業出席状況	○	○	○	12
	F 文学作品を鑑賞する 【知識及び技能】 ・構成法　パラグラフライティング 【思考力、判断力、表現力等】 ・言葉を工夫し、適切に表現することで、自分の感想を適切に伝える 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項　言語知識・課題作成 ・教材　教科書・プリント・資料 ・一人１台端末の活用　等		○		・漢字の読み書きの理解　・語彙、言語知識の獲得　・単元内容の理解　・授業参加状況　・課題の提出　・授業出席状況	○	○	○	2
	定期考査						○	○		1
	F									
3学期	G 日本文学編　三大随筆・古典文学史 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・古典文学史知識の獲得 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元を的確に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項　漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材　教科書・プリント・資料 ・一人１台端末の活用　等			○	・漢字の読み書きの理解 ・語彙、言語知識の獲得 ・単元内容の理解　・授業参加状況　・課題の提出　・授業出席状況	○	○	○	20
	・						○	○		1
										合計 78

年間授業計画　様式例

高等学校　令和8年度（３学年用）　教科　地理歴史　　科目　歴史総合

教　科：　地理歴史　　科　目：　歴史総合　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　　組～　　組

教科担当者：　伊藤　慶

使用教科書：　（　高等学校　新歴史総合ー過去との対話、つなぐ未来　第一学習社、新歴史総合ノートー学習 ）

教科　地理歴史　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに，調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土や歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目　歴史総合　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元　歴史の扉 【知識及び技能】私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象を基に，それらが日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】近代化，国際秩序の変化や人口変化，グローバル化などの歴史の変化と関わらせて，テーマを取り上げる諸事象と日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について考察し，表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 日本や世界の様々な地域の人々の歴史的な営みの痕跡や記録である遺物，文書，図像などの資料の活用，課題追究解決活動。 ・教材　教科書　ワークノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 資料に基づいて歴史が叙述されていることを理解すること。 【思考・判断・表現】 複数の資料の関係や異同に着目して，資料から読み取った情報の意味や意義，特色などを考察し，表現すること。 【主体的に学習に取り組む態度】主体的に学習に取り組んだか。出欠状況、問いに対する反応や提出物	○	○	○	4
	B 単元　近代化と私たち～18世紀のアジアの繁栄 【知識及び技能】資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】近代化に伴う生活や社会の変容について考察し，問いを表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史の理解 営業の背景や原因，結果や影響などの着目，アジア諸国とその他の国や地域の動向の比較，相互関連，主題の多面的・多角的な考察。 ・教材　教科書　ワークノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けること。 【思考・判断・表現】 近代化に伴う生活や社会の変容について考察し，問いを表現すること。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に学習に取り組んだか。出欠状況、問いに対する反応や提出物	○	○	○	4
	授業内課題			○	○		
	C 単元　工業化の達成と国民国家の確立 【知識及び技能】18 世紀のアジアや日本における生産と流通，アジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易などを基に，18 世紀のアジアの経済と社会を理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】18 世紀のアジア諸国の経済が欧米諸国に与えた影響などに着目して，主題を設定し，アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，18 世紀のアジア諸国における経済活動の特徴，アジア各地域間の関係，アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し，表現すること【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 交通と貿易，産業と人口，植民意識と政治参加や国民の義務，学校教育，労働と家族，移民など ・教材　教科書　ワークノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けること。 【思考・判断・表現】 近代化に伴う生活や社会の変容について考察し，問いを表現すること。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に学習に取り組んだか。出欠状況、問いに対する反応や提出物	○	○	○	5
	D 単元　結びつく世界と日本の開国 【知識及び技能】産業革命と交通・通信手段の革新，中国の開港と日本の開国などを基に，工業化と世界市場の形成を理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】産業革命の影響，中国の開港と日本の開国の背景とその影響などに着目して，主題を設定し，アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し，表現すること 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 産業革命と交通・通信手段の革新，中国の開港と日本の開国など ・教材　教科書　ワークシート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けること。 【思考・判断・表現】 近代化に伴う生活や社会の変容について考察し，問いを表現すること。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に学習に取り組んだか。出欠状況、問いに対する反応や提出物	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
2学期	A 単元　帝国主義とアジア諸国の変容　【知識及び技能】18 世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向，日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定などを基に，立憲体制と国民国家の形成を理解すること。列強の進出と植民地の形成，日清・日露戦争などを基に，列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】国民国家の形成の背景や影響などに着目して，主題を設定し，アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，政治変革の特徴，国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し，表現すること。帝国主義政策の背景，帝国主義政策がアジア・アフリカに与えた影響などに着目して，主題を設定し，アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，帝国主義政策の特徴，列強間の関係の変容などを多面的・多角的に考察し，表現すること。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 １８世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向，日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定，列強の進出と植民地の形成，日清・日露戦争などを基に，列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容など ・教材　教科書　ワークノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史を理解すること。 【思考・判断・表現】 事象の背景や原因，結果や影響などに着目して，アジア諸国とその 他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして， 主題について多面的・多角的に考察し，表現すること。 【主体的に学習に取り組む態度】主体的に学習に取り組んだか。出欠状況、問いに対する反応や提出物	○	○	○	10
	授業内課題			○	○		
	B単元　国際秩序の変化や大衆化への問いと私たち【知識及び技能】第一次世界大戦の展開，日本やアジアの経済成長，ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭，ナショナリズムの動向と国際連盟の成立などを基に，総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解すること。 大衆の政治参加と女性の地位向上，大衆デモクラシーと政党政治，大量消費社会と大衆文化，教育の普及とマスメディアの発達などを基に，大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解すること	・指導事項 国際関係の緊密化，アメリカ合衆国とソヴィエト連邦の台頭，植民地の独立，大衆の政治的・経済的・社会的地位の変化，生活様式の変化 ・教材　教科書　ワークノート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史を理解すること。 【思考・判断・表現】 事象の背景や原因，結果や影響などに着目して，アジア諸国とその 他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして， 主題について多面的・多角的に考察し，表現すること。 【主体的に学習に取り組む態度】主体的に学習に取り組んだか。出欠状況、問いに対する反応や提出物	○	○	○	9
	定期考査			○	○		1
3学期	C単元　グローバル化と私たち 【知識及び技能】脱植民地化とアジア・アフリカ諸国，冷戦下の連続紛争，元首同の政治の動向，軍備拡張や核兵器の管理などを基に，国際政治の変容を理解すること。西ヨーロッパや東南アジアの地域連携，計画経済とその破綻，日本の高度経済成長などを基に，世界経済の拡大と経済成長下の日本の社会を理解すること。地域紛争の背景や影響，冷戦が各国の政治に及ぼした影響などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，地域紛争と冷戦の関係，第三世界の国々の経済成長の特徴，欧米やソヴィエト連邦の政策転換の要因などを多面的・多角的に考察し，表現すること。冷戦が各国経済に及ぼした影響，地域連携の背景と影響，日本の高度経済成長の背景と影響などに着目して，主題を設定し，日本とその他の国や地域の動向を比較したり，相互に関連付けたりするなどして，冷戦下の世界経済や地域連携の特徴，経済成長による生活や社会の変容などを多面的・多角的に考察し，表現すること。	・指導事項 冷戦と国際関係，人と資本の移動，高度情報通信，食料と人口，資源・エネルギーと地球環境，感染症，多様な人々の共存など ・教材　教科書　ワークシート ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けること。 【思考・判断・表現】 グローバル化に伴う生活や社会の変容について考察し，問いを表現すること。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に学習に取り組んだか。出欠状況、問いに対する反応や提出物	○	○	○	10
							合計
	定期考査			○	○		48

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和８年度（3学年用）　教科　農業　　科目　草花

教　科：　農業　　科　目：　草花　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　　組～　　組

教科担当者：（稲村・峯岸）　（　組：　）　（　組：　）　（　組：　）　（　組：　）　（　組：　）

使用教科書：（　草花　実教出版　）

教科　農業　　の目標：

【知　識　及　び　技　能】草花の生産と経営について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けようにする。

【思考力、判断力、表現力等】草花の生産と経営に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】草花の生産と経営について生産性や品質の向上が経営発展へつながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目　草花　　の目標：　実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、草花の生産と経営に必要な資質・能力を育成する

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
草花の生産と経営について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けようにする。	草花の生産と経営に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	草花の生産と経営について生産性や品質の向上が経営発展へつながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・プロジェクトの進め方を実践する ・草花の学習の目的を理解する	草花を学ぶにあたって ①プロジェクト学習とは ②プロジェクトの進め方 ③草花におけるプロジェクト学習	・プロジェクトの進め方を実践することができている　・草花の学習の目的を理解することができている	○	○	○	10
	・草花の生産と消費の動きを知る ・観葉植物の生育に適した環境を整える　・観葉植物の繁殖方法を理解する	草花生産と消費動向 ①草花の生産と経営 ②草花の種類 ③草花の生産形態 観葉植物の種類と特性 ①ドラセナ類 ②フィカス類 ③サトイモ類	・草花の生産と消費の動きを知ることができている　・観葉植物の生育に適した環境を整えることができている　・観葉植物の繁殖方法を理解することができている	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
2学期	・草花の生育環境と適切な栽培技術を理解する　・草花の草姿と品質の関係を理解する ・鉢もの経営特色・栽培管理の特色を理解する	草花の生育と栽培技術 ①草花の生育と土・水・肥料 ②草花の栽培管理 鉢もの生産の特色 ①鉢もの生産の経営 ②栽培管理の特色	・草花の生育環境と適切な栽培技術を理解することができている ・草花の草姿と品質の関係を理解することができている　・鉢もの経営特色・栽培管理の特色を理解することができている	○	○	○	10
	・鉢ものの生産に必要な資材について理解する　・鉢ものの用途について理解する ・鉢ものの仕立て方と商品価値を高める技術について理解する	①鉢ものの生産資材と商品化技術 ②鉢の種類	・鉢ものの生産に必要な資材について理解することができている ・鉢ものの用途について理解することができている　・鉢ものの仕立て方と商品価値を高める技術について理解することができている	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
3学期	・花鉢ものの適切な栽培計画ができ開花調節ができる ・花鉢ものの品質の向上をはかることができる ・花鉢ものの仕立て方や商品化の工夫ができる	花鉢もの ①花鉢ものの種類と特性 ②シクラメン ③その他の花鉢もの	・花鉢ものの適切な栽培計画ができ開花調節ができる ・花鉢ものの品質の向上をはかることができる　・花鉢ものの仕立て方や商品化の工夫ができる	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1 合計 55

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和8年度（３学年用）　教科　　農業

教　科：　農業　　科　目：　総合実習　　単位数：　2

対象学年組：第　3 学年　　１組～　　組

教科担当者：（　１組：清水・五十嵐　）（　組：　　）　（　組：　　）　（　組：

使用教科書：（ 実教出版「農業と環境」

教科　農業　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】農業を総合的に捉え体系的・系統的に理解するとともに，関

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する総合的な課題を発見し，農業や農業関連産業に携わ

【学びに向かう力、人間性等】農業の総合的な経営や管理につながる知識や技術が身に付くよう自ら学び，農業の振興や社会貢献に主体的か

科目　総合実習　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】
農業を総合的に捉え体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付ける。	農業に関する総合的な課題を発見し，農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評
1学期	夏野菜の栽培管理 ・総合的な知識と技術を習得する。 ・管理の改善を図る実践的な能力と態度を養う。 ・自主的な研究活動を通して，と管理を体験的に理解させ，実践的な能力育てる。	品目 ナス、トマト、ピーマン、サトイモ、カボチャ類 内容 ・育苗（ポット替え・順化） ・定植準備 （畝立て・マルチ張り）	農業の各分野について体系的 関連する技術を身に付ける 農業に関する課題を発見し， まえ合理的かつ創造的に解決 農業の総合的な経営や管理に よう自ら学び，農業の振興や 取り組む態度を養う。 実習への取り組み、レポート
	夏野菜の栽培管理 ・総合的な知識と技術を習得する。 ・管理の改善を図る実践的な能力と態度を養う。 ・自主的な研究活動を通して，と管理を体験的に理解させ，実践的な能力育てる。	品目 ナス、トマト、ピーマン、サトイモ、 カボチャ類 内容 ・定植、かん水 ・鳥害対策 ・補植 ・追肥 ・仕立て方と誘引 ・病害虫対策 ・結果習性	農業の各分野について体系的 関連する技術を身に付ける 農業に関する課題を発見し， まえ合理的かつ創造的に解決 農業の総合的な経営や管理に よう自ら学び，農業の振興や 取り組む態度を養う。 実習への取り組み、レポート
	農業鑑定		
	夏野菜の栽培管理 ・総合的な知識と技術を習得する。 ・管理の改善を図る実践的な能力と態度を養う。 ・自主的な研究活動を通して，と管理を体験的に理解させ，実践的な能力育てる。	品目 ナス、トマト、ピーマン、サトイモ、カボチャ類 内容 ・摘花と摘果 ・収穫、品質評価 ・販売 ・圃場管理 （野菜の片付け、整地）	農業の各分野について体系的 関連する技術を身に付ける 農業に関する課題を発見し， まえ合理的かつ創造的に解決 農業の総合的な経営や管理に よう自ら学び，農業の振興や 取り組む態度を養う。 実習への取り組み、レポート
	秋冬野菜の栽培 ・総合的な知識と技術を習得する。 ・管理の改善を図る実践的な能力と態度を育てる。 ・自主的な研究活動を通して，技術及び経営と管理を体験的に理解させ，実践的な能力育てる。	品目 ダイコン、ニンジン、チンゲ菜、ミズナ、ハクサイ、キャベツ、ブロッコリー、カリフラワー、ノラボウナ 内容 ・肥培管理と畝立て ・アブラナ科野菜の播種	農業の各分野について体系的 関連する技術を身に付ける 農業に関する課題を発見し， まえ合理的かつ創造的に解決 農業の総合的な経営や管理に よう自ら学び，農業の振興や

		・追い播きと間引き ・栽培環境整備 （害虫対策と除草、遮光）	取り組む態度を養う。 実習への取り組み、レポート
2学期	農業鑑定		
	秋冬野菜の栽培 ・総合的な知識と技術を習得する。 ・管理の改善を図る実践的な能力と態度を育てる。 ・自主的な研究活動を通して，技術及び経営と管理を体験的に理解させ，実践的な能力育てる。	品目 ダイコン、ニンジン、チンゲ菜、ミズナ、ハクサイ、キャベツ、ブロッコリー、カリフラワー、ノラボウナ 内容 ・寒さ対策と保存 （トンネル・寒冷紗栽培） ・文化祭での販売準備。 ・畑の片づけ	農業の各分野について体系的 関連する技術を身に付けるよ 農業に関する課題を発見し， まえ合理的かつ創造的に解決 農業の総合的な経営や管理に よう自ら学び，農業の振興や 取り組む態度を養う。 実習への取り組み、レポート
3学期	秋冬野菜の栽培 ・総合的な知識と技術を習得する。 ・管理の改善を図る実践的な能力と態度を育てる。 ・自主的な研究活動を通して，技術及び経営と管理を体験的に理解させ，実践的な能力育てる。	品目 ダイコン、ニンジン、チンゲ菜、ミズナ、ハクサイ、キャベツ、ブロッコリー、 カリフラワー、ノラボウナ 内容 ・冷害対策と野菜の生理的変化 （植物体内の変化） ・片付け ・連作障害の回避作業、土づくり（天地返し・寒さらし） （有機物の投入と耕うん） ・野菜の生理生態と土の管理	農業の各分野について体系的 関連する技術を身に付けるよ 農業に関する課題を発見し， まえ合理的かつ創造的に解決 農業の総合的な経営や管理に よう自ら学び，農業の振興や 取り組む態度を養う。 実習への取り組み、レポート

科目　総合実習

2　単位

）　（　組：　　）　（　組：　　）
）

関連する技術を身に付けるようにする。
る者として合理的かつ創造的に解 決する力を養う。
つ協働的に取り組む態度を養う。

	【学びに向かう力、人間性等】
農的	農業の総合的な経営や管理につながる知識や技術が身に付くよう自ら学び，農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

価規準	知	思	態	配当時数
的・系統的に理解するとともに，こうにする。 職業人に求められる倫理観を踏まえする力を養う。 につながる知識や技術が身に付くや社会貢献に主体的かつ協働的に 、課題	○	○	○	5
的・系統的に理解するとともに，こうにする。 職業人に求められる倫理観を踏まえする力を養う。 につながる知識や技術が身に付くや社会貢献に主体的かつ協働的に 、課題	○	○	○	10
	○	○		
的・系統的に理解するとともに，こうにする。 職業人に求められる倫理観を踏まえする力を養う。 につながる知識や技術が身に付くや社会貢献に主体的かつ協働的に 、課題	○	○	○	12
	○	○		
的・系統的に理解するとともに，こうにする。 職業人に求められる倫理観を踏まえする力を養う。 につながる知識や技術が身に付くや社会貢献に主体的かつ協働的に	○	○	○	10

、、課題				
	○	○		
的・系統的に理解するとともに， こうにする。 職業人に求められる倫理観を踏 せする力を養う。 こつながる知識や技術が身に付く う社会貢献に主体的かつ協働的に 、、課題	○	○	○	12
	○	○		
的・系統的に理解するとともに， こうにする。 職業人に求められる倫理観を踏 せする力を養う。 こつながる知識や技術が身に付く う社会貢献に主体的かつ協働的に 、、課題	○	○	○	14
	○	○		合計 58

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和8年度（３学年用）　教科　　外国語　　科目　英語コミュニケーションⅡ

教　科：　外国語　　英語コミュニケーションⅡ　　単位数：　２　単位

対象学年組：第1　　組

教科担当者：スミス、岡本

使用教科書：（　Amity English Communication　Ⅱ　）

教科　外国語　　の目標：

【知識及び技能】　外国語の音声・語彙・表現等の理解を深め、それを実際のコミュニケーションで活用できる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】　様々な目的や場面状況に応じて外国語で情報や考えを理解し、それを活用して表現し伝え合う力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　外国語の背景文化への理解を深め、他者に配慮し、主体的、自律的にｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝを図る態度を養う。

科目　英語コミュニケーションⅡ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
音声・語彙・表現、文法、言語の働きの理解を深め、それらの知識を実際のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝで適切に活用することができる。	様々な目的や場面、状況に応じ、日常的・社会的な話題について、既習事項を活用し、英語で情報や考えを理解し、それを活用し表現する力、伝え合う力を養う。	英語の背景にある文化への理解を深めながら、他者に配慮し、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図る。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	話［や］	話［発］	書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	Lesson 1 Okinaw 既習事項を活用した表現を用いて、これから旅行で行ってみたい場所について英語で伝えることができる。	be動詞・一般動詞の現在形の復習／助動詞の復習など	○		○		○	【知識及び技能】 be動詞・一般動詞の現在形，助動詞について理解し，概要や要点を捉える技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 be動詞・一般動詞の現在形や助動詞を用いて，旅行で行ってみたい場所について，場所や理由を紹介している。 【学びに向かう力、人間性等】 be動詞・一般動詞の現在形や助動詞を用いて，旅行で行ってみたい場所について，場所や理由を紹介しようとしている。	○	○	○	8
				○		○	○		○	○	○	7
	定期考査								○	○	○	1
	Lesson 2 The Hirstory of Japanese Food 日本の食文化に関する歴史を学び，既習事項を活用した表現を用いて，自分の好きな日本食について英語で伝えあうことができる。	be動詞・一般動詞の過去形の復習／動名詞の復習	○		○		○	【知識・技能】 be動詞・一般動詞の過去形や動名詞を理解し，概要や要点を捉える技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 be動詞・一般動詞の過去形や動名詞を用いて，自分の好きな食べ物について，理由や考えを紹介している。 【主体的に学習に取り組む態度】 be動詞・一般動詞の過去形や動名詞を用いて，自分の好きな食べ物について，理由や考えを紹介しようとしている。	○	○	○	8
				○		○	○		○	○	○	7
	定期考査								○	○	○	1
2学期	Lesson 4　Gacha-gacha 好きなガチャガチャの景品についてやり取りしたり，ガチャガチャの中にあったらうれしいものについて説明したりする。	SVOOの文／SVOCの文	○		○		○	【知識・技能】 SVOOの文やSVOCの文を理解し，概要や要点を捉える技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 SVOOの文やSVOCの文を用いて，ガチャガチャにあったらうれしいものについて，理由や考えを説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 SVOOの文やSVOCの文を用いて，ガチャガチャにあったらうれしいものについて，理由や考えを説明しようとしている。	○	○	○	8
				○		○	○		○	○	○	9
	定期考査								○	○	○	1
	Lesson 5　Interesting Aquariums 水族館についてやり取りしたり，水族館と動物園のどちらが好きか説明したりする。	形式主語it／形式目的語it	○		○		○	【知識・技能】 形式主語itや形式目的語itについて理解し，概要や要点を捉える技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 形式主語itや形式目的語itを用いて，水族館と動物園のどちらが好きかについて，理由や考えを説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 形式主語itや形式目的語itを用い	○	○	○	8
				○		○	○		○	○	○	7

				○		○	○	て，水族館と動物園のどちらが好きかについて，理由や考えを説明しようとしている。	○	○	○	1
	定期考査								○	○	○	1
3学期	Lesson 7　Artificial Intelligence AIロボットについてやり取りしたり，自分の欲しいAIロボットについて絵を描いて紹介したりする。	接続詞／前置詞	○		○		○	【知識・技能】 接続詞や前置詞について理解し，概要や要点を捉える技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 接続詞や前置詞を用いて，自分の欲しいAIロボットについて，考えや気持ちを絵を使って説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 接続詞や前置詞を用いて，自分の欲しいAIロボットについて，考えや気持ちを絵を使って説明しようとしている。	○	○	○	8
			○	○		○	○		○	○	○	3
	定期考査								○	○	○	1
								合計				78

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和８年度（3学年用）教科　農業　科目　課題研究

教　科：　農業　　科　目：　課題研究　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　3 学年　　組～　　組

教科担当者：　（　組：石井、稲村　）　（　組：　）　（　組：　）　（　組：　）　（　組：　）

使用教科書：（ 実教　農業と環境 ）

教科　農業　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】農業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

科目　課題研究　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
農業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を身につける。	農業に関する総合的な課題を発見し，農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	農業の総合的な経営や管理につながる知識や技術が身に付くよう自ら学び，農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	主体的かつ協働的に取り組む学習活動を通して、専門的な知識、技術などを身に付ける。 農業に関する課題の解決に取り組むことができる。	・課題研究の授業について ・テーマ設定 ・研究の動機と目的	個人で農業に関する適切な課題を設定している。 主体的かつ協働的に取り組む学習活動を通して、専門的な知識、技術などを身に付けている。 農業に関する課題の解決に取り組むことができている。	○	○	○	10
	主体的かつ協働的に取り組む学習活動を通して、専門的な知識、技術などを身に付ける。 農業に関する課題の解決に取り組むことができる。	・調査・研究・実験・実習 ・結果のレポート作成	主体的かつ協働的に取り組む学習活動を通して、専門的な知識、技術などを身に付けている。 農業に関する課題の解決に取り組むことができている。	○	○	○	10
2学期	主体的かつ協働的に取り組む学習活動を通して、専門的な知識、技術などを身に付ける。 農業に関する課題の解決に取り組むことができる。	・調査・研究・実験・実習 ・結果のレポート作成	主体的かつ協働的に取り組む学習活動を通して、専門的な知識、技術などを身に付けている。 農業に関する課題の解決に取り組むことができている。	○	○	○	8
	主体的かつ協働的に取り組む学習活動を通して、専門的な知識、技術などを身に付ける。 農業に関する課題の解決に取り組むことができる。	・調査・研究・実験・実習 ・結果のレポート作成 ・課題研究発表準備 （PowerPointで作成）	主体的かつ協働的に取り組む学習活動を通して、専門的な知識、技術などを身に付けている。 農業に関する課題の解決に取り組むことができている。	○	○	○	10
3学期	主体的かつ協働的に取り組む学習活動を通して、専門的な知識、技術などを身に付ける。 農業に関する課題の解決に取り組むことができる。	・課題研究発表練習 ・課題研究発表 ・授業のまとめ	主体的かつ協働的に取り組む学習活動を通して、専門的な知識、技術などを身に付けている。 農業に関する課題の解決に取り組むことができている。	○	○	○	12 合計 50

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和8年度（３学年用）　教科　　農業　　科目　農業と情報

教　科：　農業　　科　目：　農業と情報　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年

教科担当者：石井　佳子　　稲村　尚子

使用教科書：（　実教出版「農業と情報」　　）

教科　農業　　の目標：

【知　識　及　び　技　能】農業の情報処理分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】情報処理に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】農業生産に関わる情報流通とその処理について、自らを当事者として捉え学びに向かっている。

科目　農業と情報　　の目標：　情報手段の効率的な活用を図り、生徒の情報活用能力を高め、情報モラルを身につける。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
情報の取り扱い、写真や図、グラフ等を活用した表現方法の知識と技術を身につける。	情報処理に関する総合的な課題を発見し，農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	情報の総合的な経営や管理につながる知識や技術が身に付くよう自ら学び，農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	○授業の目的、内容、予定、注意点を理解することができる。 ○Microsoft Word を活用して文章を正しく入力することができる。 ○Microsoft Teamsを利用してファイルをクラウド上にアップロードすることができる。 ○Microsoft Teamsを利用してファイルをクラウド上からダウンロードすることができる。	・オリエンテーション ・タイピングソフトによる練習 ・Microsoft　Wordの活用 （文章入力、画像貼り付け、画像加工処理） ・Microsoft　Teamsの活用 （クラウド上へのアップロード、端末へのダウンロード）	○授業の目的、内容、予定、注意点を理解することができる。 ○Microsoft Word を活用して文章を正しく入力することができる。 ○Microsoft Teamsを利用してファイルをクラウド上にアップロードすることができる。 ○Microsoft Teamsを利用してファイルをクラウド上からダウンロードすることができる。	○	○	○	10
1学期	○授業の目的、内容、予定、注意点を理解することができる。 ○Microsoft PowerPointを利用することができる。 ○Microsoft PowerPointを活用して自身で撮影した写真の加工し、それを張り付けたスライドショーを作成することができる。 ○Microsoft Teams、Microsoft Power Pointを活用してオンライン上でプレゼンテーションの発表が出来る。	・Microsoft　PowerPointの活用 （スライドショーの作成、デザイン、画像トリミング処理） ・Microsoft　Teamsの活用 （チームミーティングの実施、画面共有など）	○授業の目的、内容、予定、注意点を理解することができる。 ○Microsoft PowerPointを利用することができる。 ○Microsoft PowerPointを活用して自身で撮影した写真の加工し、それを張り付けたスライドショーを作成することができる。	○	○	○	12
2学期	○授業の目的、内容、予定、注意点を理解することができる。 ○Microsoft Excel を活用してグラフを作成することができる。 ○Microsoft Excelを使用して作成したグラフ、One Driveを活用して様々な図や写真をスライドに反映させることができる。	・Microsoft　Excelの活用 （各種グラフの作成、統計データの算出）	○授業の目的、内容、予定、注意点を理解することができる。 ○Microsoft Excel を活用してグラフを作成することができる。 ○Microsoft Excelを使用して作成したグラフ、One Driveを活用して様々な図や写真をスライドに反映させることができる。	○	○	○	10
2学期	○授業の目的、内容、予定、注意点を理解することができる。 ○Microsoft Excelを使用して作成したグラフ、One Driveを活用して様々な図や写真をスライドに反映させることができる。 ○Microsoft Teamsの画面共有を駆使してオンライン会議を実施することができる。 ○youtubeのリンクをスライドに反映させ、プレゼンテーションに動画を活用することができる。	・Microsoft　PowerPointの活用 （アニメーション処理、Excelで作成したグラフの貼り付け、ハイパーリンクの張り付けとスライドショー内での活用）	○授業の目的、内容、予定、注意点を理解することができる。 ○Microsoft Excelを使用して作成したグラフ、One Driveを活用して様々な図や写真をスライドに反映させることができる。 ○Microsoft Teamsの画面共有を駆使してオンライン会議を実施することができる。 ○youtubeのリンクをスライドに反映させ、プレゼンテーションに動画を活用することができる	○	○	○	16
3学期	○授業の目的、内容、予定、注意点を理解することができる。 ○Microsoft Formsを利用してアンケートを作成することができる。 ○検索エンジンを使いインターネット上から情報を集めることが出来る。 ○1年を通して学んだ内容を報告書として提出することが出来る。	・Microsoft Formsの活用 （アンケートの実施と集計、データの活用） ・ネットリテラシーについて （検索エンジンの活用、データ収集とまとめ）	○授業の目的、内容、予定、注意点を理解することができる。 ○Microsoft Formsを利用してアンケートを作成することができる。 ○検索エンジンを使いインターネット上から情報を集めることが出来る。 ○1年を通して学んだ内容を報告書として提出することが出来る。	○	○	○	14 合計 62

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和８年度（３学年用）　教科　農業　　科目　園芸デザインⅠ

教　科：　農業　　科　目：　園芸デザインⅠ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　　組～　　組

教科担当者：（　本橋・河津　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）

使用教科書：（ 実教出版　「草花」　　）

教科　　農業 の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目　園芸デザインⅠ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
園芸デザインについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	園芸デザインに関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	園芸デザインについて基礎的な知識と技術が農業の各分野で活用できるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	園芸デザインの基礎１ 【知識及び技能】 生け花の基本型について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の基本型について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の基本型について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・花材の扱い方 ・花器・剣山等の扱い方 ・生け花の基本型 ・ラウンド、クレッセントなどのアレンジメント	【知識及び技能】 生け花の基本型について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の基本型について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の基本型について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	18
2学期	園芸デザインの基礎２ 【知識及び技能】 生け花の基本型について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の基本型について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の基本型について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・花材の扱い方 ・生花以外の材料の扱い方 ・生け花の基本型 ・ペストリーの制作 ・色彩デザイン	【知識及び技能】 生け花の基本型について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の基本型について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の基本型について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	16
3学期	園芸デザインの応用 【知識及び技能】 生け花の発展型について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の発展型について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の発展型について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・花材の扱い方 ・生花以外の材料の扱い方 ・生け花の発展型 ・コサージュの作成 ・園芸デザインの応用	【知識及び技能】 生け花の発展型について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の発展型について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の発展型について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	10
							合計 44

年間授業計画　様式例

高等学校　令和８年度（３学年用）　教科　数学　　科目　数学Ａ

教　科：　数学　　科　目：　数学Ａ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　　組～　　組

教科担当者：（　組：島本　）　（　組：西本　）　（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）

使用教科書：（ 新・高校の数学A　数研出版　　）

教科　数学　　の目標：

【知識及び技能】数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】数学を活用して事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目　数学Ａ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
図形の性質，場合の数と確率についての基本的概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，数学と人間の活動の関係について認識を深め，事象を数式化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身につけるようにする。	図形の構成要素間の関係などに着目し，図形の性質を見いだし，論理的に考察する力，不確実な事象に着目し，確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさなどを判断する力，数学と人間の活動との関わりおよびその歴史に着目し，事象に数学の構造を見いだし，数理的に考察する力を養う。	数学のよさを認識し，数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
１学期	集合の意味・その包含関係等について理解し，さまざまな問題を解けるようにする。	1章　場合の数と確率 1．集合と要素	集合の意味や複数の集合の間の包含関係を理解できる。 和集合，積集合，集合の要素の個数について，適切に考察し問題を解くことができる。 日常の事象などを数学的に捉え，包含関係の関係を適用して考えることができる。	○	○	○	14
	定期考査			○	○	○	1
	2．集合の要素の個数	1章　場合の数と確率 2．集合の要素の個数	集合の意味や複数の集合の間の包含関係を理解できる。 和集合，積集合，集合の要素の個数について，適切に考察し問題を解くことができる。 日常の事象などを数学的に捉え，包含関係の関係を適用して考えることができる。	○	○	○	16
	定期考査			○	○	○	1
２学期	場合の数を求める法則について理解する。 順列（P）と組合せ（C）についての理解を確実なものにする。	1章　場合の数と確率 3．場合の数 4．順列	それぞれの場合の数を正しく数えることができる。 順列について正しく理解でき，Pを用いた式を計算できる。 組合せについて正しく理解でき，Cを用いた式を計算できる PとCの違いを正しく理解できる。	○	○	○	14
	定期考査			○	○	○	1
	場合の数を求める法則について理解する。 順列（P）と組合せ（C）についての理解を確実なものにする。	1章　場合の数と確率 5．組合せ	組合せについて正しく理解でき，Cを用いた式を計算できる PとCの違いを正しく理解できる。	○	○	○	17
	定期考査			○	○	○	1
３学期	日常生活で起こりうる事象とその確率について正しく求められるようにする。	1章　場合の数と確率 6．事象と確立 7．いろいろな事象と確立	基本的な確率について、正しく求めることができる。 順列と組合せをもちいて確率を求めることができる。 独立と排反の違いを正しく理解できる。	○	○	○	13
							合計
	定期考査			○	○	○	78

年間授業計画

農芸　高等学校 令和8年度（3学年用） 教科　保健体育　科目 体育

教　科：　保健体育　　科　目：　体育　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年

教科担当者：　佐藤・室伏

使用教科書：（　現代高等保健体育　大修館　）

教科　保健体育　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目　体育　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各種の運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身につけるようにする。	運動についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【知識・技能】 運動の特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	オリエンテーション 体育の授業の注意点、評価の仕方など説明する。 体力テスト 握力、上体起こし、長座体前屈 立ち幅跳び、２０Ｍシャトルラン ５０Ｍ走、ハンドボール投げ 体つくり運動	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
	【知識・技能】 バドミントンの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	バドミントン フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得 シングルスのルールを理解して、ゲームをすすめる。 体つくり運動	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
	【知識・技能】 ソフトボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	ソフトボール キャッチボール・バッティングなどの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。 体つくり運動	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
2学期	【知識・技能】 バレーボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	バレーボール オーバーハンドパス、アンダーハンドパスなどの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
	【知識・技能】 テニスの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	テニス フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
	【知識・技能】 サッカーの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	サッカー キックやトラップなどの基礎技術を習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。 体育理論 効果的な動きのメカニズム	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
3学期	【知識・技能】 シャトルラン・バスケットボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	シャトルラン 自分のペースで走り続けるようにする。 バスケットボール パス・ドリブル・シュートなどの基礎技術を習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	12
	【知識・技能】 フリスビー・フットサルの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	卓球 フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。 体育理論 体力トレーニング 運動やスポーツでの安全の確保	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	10 合計 58

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和8年度（３学年用）　　教科　国語　　科目　文学国語

教　科：　国語　　科　目：　文学国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　　3 学年　　組～　　組

教科担当者：（　前沢　　）　　（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）

使用教科書：（第一学習社　高等学校　標準　文学国語　　）

教科　国語の目標

【　知　識 及 び 技　能　】社会生活に必要な国語の特質を理解し、適切に使用できる知識・技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】社会の中で他者と関わるための伝え合う力、深く考える力、自らを表現する力を培う。

【学びに向かう力、人間性等】言葉の持つ力を認識し、言語感覚を磨き、国語と我が国の言語文化を大切にし、自らの課題に真摯に取り組む態度を養う。

科目　文学国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。我が国の言語文化に対する理解を深める、	論理的に考える力、他者と深く共感する力、想像する力、自分を表現する力を養う。	言葉を大切にし、自らの課題に真摯に取り組む態度を養う。我が国の言語文化に親しみ。読書に取り組めるようになる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	領域 書	領域 読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 戦争と文学（１） 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得・現代詩の基本的知識 【思考力、判断力、表現力等】 ・詩の心を読み解く・自分の感想を持つ・感想を文章に表現する 【学びに向かう力、人間性等】 ・詩を通して、戦争と平和について考える	・指導事項　漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材　教科書・プリント・資料 ・　一人１台端末の活用　等			○	・漢字の読み書きの理解　・語彙、言語知識の獲得　・単元内容の理解　・授業参加状況　・課題の提出 ・授業出席状況	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
	B 近代の小説（１） 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得・近代文学史の基本的知識 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元を的確に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項　漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材　教科書・プリント・資料 ・一人１台端末の活用　等			○	・漢字の読み書きの理解　・語彙、言語知識の獲得　・単元内容の理解　・授業参加状況　・課題の提出 ・授業出席状況	○	○	○	9
	定期考査						○	○		1
2学期	C 随想 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元を的確に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項　漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材　教科書・プリント・資料 ・一人１台端末の活用　等			○	・漢字の読み書きの理解　・語彙、言語知識の獲得　・単元内容の理解　・授業参加状況　・課題の提出 ・授業出席状況	○	○	○	10
	定期考査						○	○		1
	D 現代の小説（１） 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元を的確に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項　漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材　教科書・プリント・資料 ・一人１台端末の活用　等			○	・漢字の読み書きの理解　・語彙、言語知識の獲得　・単元内容の理解　・授業参加状況　・課題の提出 ・授業出席状況	○	○	○	10
	定期考査						○	○		1
	E									
3学期	E 現代の小説（２） 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元を的確に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項　漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材　教科書・プリント・資料 ・一人１台端末の活用　等			○	・漢字の読み書きの理解　・語彙、言語知識の獲得　・単元内容の理解　・授業参加状況　・課題の提出 ・授業出席状況	○	○	○	11
	・定期考査						○	○		1
										合計 53

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和8年度（４学年用）　教科　　農業　　科目　選択　総合実習

教　科：　農業　　科　目：　選択　総合実習　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　4 学年

教科担当者：（稲村、峯岸）

使用教科書：　実教　農業と環境　　）

教科　農業　　の目標：

【知　識　及　び　技　能】農業を総合的に捉え体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けようにする。

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する総合的な課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】農業の総合的な経営や管理につながる知識や技術が身につくよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目　　選択　総合実習　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
農業を総合的に捉え体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けようにする。	農業に関する総合的な課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	農業の総合的な経営や管理につながる知識や技術が身に付くよう自ら学び，農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	1　植物の栽培と、環境等に関する基礎的な資質・能力を身に付けることができる。 2　農業の各分野に関する総合的な資質・能力を身に付ける。 3　農業の産業現場等における改善を図る実質的な資質・能力の育成を目指す	1　経営や管理の改善を図る実践的な能力と態度を育む 2　園芸に関する技術、経営と管理手法及びその活用 3　農業生産工程管理について実践的に扱う	1　植物の栽培と、環境等に関する基礎的な資質・能力を身に付けることができているか 2　農業の各分野に関する総合的な資質・能力を身に付けているか 3　農業の産業現場等における改善を図る実質的な資質・能力の育成をめざしているか	○	○	○	8
	1　植物の栽培と、環境等に関する基礎的な資質・能力を身に付けることができる。 2　農業の各分野に関する総合的な資質・能力を身に付ける。 3　農業の産業現場等における改善を図る実質的な資質・能力の育成を目指す	1　経営や管理の改善を図る実践的な能力と態度を育む 2　園芸に関する技術、経営と管理手法及びその活用 3　農業生産工程管理について実践的に扱う	1　植物の栽培と、環境等に関する基礎的な資質・能力を身に付けることができているか 2　農業の各分野に関する総合的な資質・能力を身に付けているか 3　農業の産業現場等における改善を図る実質的な資質・能力の育成をめざしているか	○	○	○	10
2学期	1　植物の栽培と、環境等に関する基礎的な資質・能力を身に付けることができる。 2　農業の各分野に関する総合的な資質・能力を身に付ける。 3　農業の産業現場等における改善を図る実質的な資質・能力の育成を目指す	1　経営や管理の改善を図る実践的な能力と態度を育む 2　園芸に関する技術、経営と管理手法及びその活用 3　農業生産工程管理について実践的に扱う	1　植物の栽培と、環境等に関する基礎的な資質・能力を身に付けることができているか 2　農業の各分野に関する総合的な資質・能力を身に付けているか 3　農業の産業現場等における改善を図る実質的な資質・能力の育成をめざしているか	○	○	○	8
	1　植物の栽培と、環境等に関する基礎的な資質・能力を身に付けることができる。 2　農業の各分野に関する総合的な資質・能力を身に付ける。 3　農業の産業現場等における改善を図る実質的な資質・能力の育成を目指す	1　経営や管理の改善を図る実践的な能力と態度を育む 2　園芸に関する技術、経営と管理手法及びその活用 3　農業生産工程管理について実践的に扱う	1　植物の栽培と、環境等に関する基礎的な資質・能力を身に付けることができているか 2　農業の各分野に関する総合的な資質・能力を身に付けているか 3　農業の産業現場等における改善を図る実質的な資質・能力の育成をめざしているか	○	○	○	8
3学期	1　植物の栽培と、環境等に関する基礎的な資質・能力を身に付けることができる。 2　農業の各分野に関する総合的な資質・能力を身に付ける。 3　農業の産業現場等における改善を図る実質的な資質・能力の育成を目指す	1　経営や管理の改善を図る実践的な能力と態度を育む 2　園芸に関する技術、経営と管理手法及びその活用 3　農業生産工程管理について実践的に扱う	1　植物の栽培と、環境等に関する基礎的な資質・能力を身に付けることができているか 2　農業の各分野に関する総合的な資質・能力を身に付けているか 3　農業の産業現場等における改善を図る実質的な資質・能力の育成をめざしているか	○	○	○	4
				○			合計 38

令和　８年度　「生物活用」　年間学習指導計画案

教　　科	農業	学科・学年・学級	農芸科 第４学年	位	２単位
		教　科　書	「生物活用」　実教出版		
科　　目	生物活用	副　教　材			
教科の目標	農業の見方・考え方を働かせ，実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して，農業や農業関連産業を通じ，地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身につけるようにする。 (2) 農業に関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。 (3) 職業人として必要な豊かな人間性を育み，よりよい社会の構築を目指してみずから学び，農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。				
科目の目標	農業の見方・考え方を働かせ，実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して，食品製造に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 植物、食品について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身につけるようにする。 (2) 植物、食品に関する課題を発見し，農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。 (3) 植物、食品について生産性や品質の向上が経営発展へつながるようみずから学び，農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。				
評価の観点	知識・技術【知】		思考・判断・表現等【思】		主体的に学習に取り組む態度【態】
趣　　旨	植物の栽培と利用、食品加工について体系的・系統的に理解しているとともに，関連する技術を身につけている。		植物、食品に関する課題を発見し，農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身につけている。		植物、食品について生産性や品質の向上が経営発展へつながるようみずから学び，農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身につけている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	評価の観点			時数
				知	思	態	
1学期	○植物を栽培し、利用として食品の品質を確保するとともに、人の生命と健康を守ることを目的としていることを理解させる。 ○食品原料を理解し、様々な種類があることを理解させる。 ○食品は、原材料に使われる植物の組み合わせにより、非常に多くの種類が存在することを理解させる。 ○発酵食品の製造に使われる微生物の種類と違いを学習させる。 ○代表的な発酵食品であるみそやしょうゆの特徴と製造の基本を理解させる。 ○みその製造に欠かせない麹づくりの方法を理解させる。	○オリエンテーション ○食品製造について ○野菜栽培について ○大豆の加工について	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	8
	○加工食品の原料としての植物、穀類の種類と特徴を理解させるとともに、米および小麦が加工食品の原料となるまでに、どのように加工されるのか理解させる。 ○小麦粉の加工の原理とパン類、菓子類およびめん類の製造工程を理解させる。 ○豆類の種類が、その中の主成分により分けることができることを理解させる。 ○ジャガイモの加工を通して農産物加工を学習する。	○小麦の加工について ○ジャガイモの加工	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	10
2学期	○加工食品の原料としての植物、穀類の種類と特徴を理解させるとともに米および小麦が加工食品の原料となるまでに、どのように加工されるのか理解させる。 ○小麦粉の加工の原理と、パン類、菓子類およびめん類の製造工程を理解させる。 ○豆類・果実類の種類が、その中の主成分により分けることができることを理解させる。 ○日本では大豆類の加工食品として、豆腐が古くから製造されてきたこと、その製造工程と原理を理解させる。	○パンについて ○発酵パンの製造 ○洋菓子について ○シフォンケーキの製造	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	8
	○加工食品の原料としての植物、穀類の種類と特徴を理解させるとともに、米および小麦が加工食品の原料となるまでに、どのように加工されるのか理解させる。 ○加工食品の原材料としての野菜類の特徴と種類を理解させる。 ○野菜の代表的な加工品の漬物の種類、製造理論および製造方法を理解させる。 ○広く流通しているトマトの加工品の種類、製造方法を理解させる。 ○加工食品の原材料としての果実類の特徴と種類を理解させる。 ○果実類の代表的な加工食品である、ジャム、ジュース、缶詰および乾燥果実の製造方法と理論を理解させる。	○マドレーヌの製造 ○クッキーの製造 ○小麦饅頭の製造 ○貯蔵品について ○ジャムの製造	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	10
3学期	○加工食品の原材料としての食肉の特徴と種類を理解させる。 ○野菜から加工食品の製造方法と理論を理解させる。 ○食品を変質させる要因は複数の要因があり、それらの要因が複雑に絡んでいることを理解させる。 ○食品の貯蔵法が、様々な方法を用いて水分、温度、空気組成等の諸条件を変化させることで食品の変質要因を少なくしていることを理解させる。	○漬物について ○たくあんの製造	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	4 合計 40

令和　8 年度　「総合実習」　年間学習指導計画案

教　　科	農業	学科・学年・学級	農芸科 第４学年	単位	2単位
		教　科　書	「農業と環境」　実教出版		
科　　目	総合実習	副　教　材			
教科の目標	農業の見方・考え方を働かせ，実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して，農業や農業関連産業を通じ，地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身につけるようにする。 (2) 農業に関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。 (3) 職業人として必要な豊かな人間性を育み，よりよい社会の構築を目指してみずから学び，農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。				
科目の目標	農業の見方・考え方を働かせ，実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して，食品製造に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 食品製造について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身につけるようにする。 (2) 食品製造に関する課題を発見し，農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。 (3) 食品製造について生産性や品質の向上が経営発展へつながるようみずから学び，農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。				
評価の観点	知識・技術【知】		思考・判断・表現等【思】	主体的に学習に取り組む態度【態】	
趣　　旨	農産物生産から加工まで体系的・系統的に理解しているとともに，関連する技術を身につけ、知識として理解している。		農産物生産から加工に関する課題を発見し，農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身につけている。	農産生産から加工について生産性や品質の向上が経営発展へつながるようみずから学び，農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身につけている。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	評価の観点			時数
				知	思	態	
1学期	○食品衛生が、食品の安全性や品質を確保するとともに、人の生命と健康を守ることを目的としていることを理解させる。 ○食中毒の定義を理解し、食中毒の発生状況および食中毒にも食中毒菌による食中毒だけでなく、様々な種類があることを理解させる。 ○発酵食品は、原材料と発酵に使われる微生物の組み合わせにより、非常に多くの種類が存在することを理解させる。 ○発酵食品の製造に使われる微生物の種類と違いを学習させる。 ○代表的な発酵食品であるみそやしょうゆの特徴と製造の基本を理解させる。 ○みその製造に欠かせない麹づくりの方法を理解させる。	○オリエンテーション ○食品製造について ○食品衛生について ○大豆の加工について ○みその製造	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	8
	○加工食品の原料としての穀類の種類と特徴を理解させるとともに、米および小麦が加工食品の原料となるまでに、どのように加工されるのか理解させる。 ○小麦粉の加工の原理と、パン類、菓子類およびめん類の製造工程を理解させる。 ○豆類の種類が、その中の主成分により分けることができることを理解させる。 ○日本では大豆類の加工食品として、豆腐が古くから製造されてきたこと、その製造工程と原理を理解させる。	○豆腐の製造 ○発酵食品の製造について ○小麦食について ○小麦の加工について ○ジャガイモの加工	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	10
2学期	○加工食品の原料としての穀類の種類と特徴を理解させるとともに、米および小麦が加工食品の原料となるまでに、どのように加工されるのか理解させる。 ○小麦粉の加工の原理と、パン類、菓子類およびめん類の製造工程を理解させる。 ○豆類・果実類の種類が、その中の主成分により分けることができることを理解させる。 ○日本では大豆類の加工食品として、豆腐が古くから製造されてきたこと、その製造工程と原理を理解させる。	○パンについて ○発酵パンの製造 ○トマトの加工について	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	8
	○加工食品の原料としての穀類の種類と特徴を理解させるとともに、米および小麦が加工食品の原料となるまでに、どのように加工されるのか理解させる。 ○小麦粉の加工の原理と、パン類、菓子類およびめん類の製造工程を理解させる。 ○加工食品の原材料としての野菜類の特徴と種類を理解させる。 ○野菜の代表的な加工品の漬物の種類、製造理論および製造方法を理解させる。 ○広く流通しているトマトの加工品の種類、製造方法を理解させる。 ○加工食品の原材料としての果実類の特徴と種類を理解させる。 ○果実類の代表的な加工食品である、ジャム、ジュース、缶詰および乾燥果実の製造方法と理論を理解させる。	○ブルーベリーの加工 ○ルバーブの加工 ○味噌の製品化 ○イチゴジャムの製造	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	10
3学期	○農産加工食品の原材料としての野菜の特徴と種類を理解させる。 ○漬け物の製造方法と理論を理解させる。 ○食品を変質させる要因は複数の要因があり、それらの要因が複雑に絡んでいることを理解させる。 ○食品の貯蔵法が、様々な方法を用いて水分、温度、空気組成等の諸条件を変化させることで食品の変質要因を少なくしていることを理解させる。	○ラッカセイの加工 ○トウモロコシの加工 ○漬け物の製造	単元の理解度、技術 実習への取組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	4 合計 40

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和8年度（4学年用）　教科　外国語　科目　英語コミュニケーションⅡ

教　科：　外国語　　英語コミュニケーションⅡ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第1　　組

教科担当者：岡本

使用教科書：（　Amity English Communication　Ⅱ　）

教科　外国語　　の目標：

【知識及び技能】　外国語の音声・語彙・表現等の理解を深め、それを実際のコミュニケーションで活用できる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】　様々な目的や場面状況に応じて外国語で情報や考えを理解し、それを活用して表現し伝え合う力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　外国語の背景文化への理解を深め、他者に配慮し、主体的、自律的にｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝを図る態度を養う。

科目　英語コミュニケーションⅡ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
音声・語彙・表現、文法、言語の働きの理解を深め、それらの知識を実際のｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝで適切に活用することができる。	様々な目的や場面、状況に応じ、日常的・社会的な話題について、既習事項を活用し、英語で情報や考えを理解し、それを活用し表現する力、伝え合う力を養う。	英語の背景にある文化への理解を深めながら、他者に配慮し、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図る。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	話［や］	話［発］	書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	Lesson 6 The relay of Ahmed's life 小リアの夢についてやり取りしたり、パレスチナとイスラエルの問題について関心を抱き、意見を交換する。	知覚動詞・使役動詞	○		○		○	【知識及び技能】 知覚動詞や使役動詞について理解し、概要や要点を捉える技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 知覚動詞や使役動詞を用いて、パレスチナとイスラエルの問題について、考えや気持ちを伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 知覚動詞や使役動詞を用いて、パレスチナとイスラエルの問題について、考えや気持ちを伝えようとしている。	○	○	○	8
				○		○	○		○	○	○	7
	定期考査								○	○	○	1
	Lesson 7 Artificial Intelligen AIロボットについてやり取りしたり、自分の欲しいAIロボットについて絵を描いて紹介したりする。	接続詞・前置詞など	○		○		○	【知識及び技能】 接続詞や前置詞について理解し、概要や要点を捉える技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 接続詞や前置詞を用いて、自分の欲しいAIロボットについて、考えや気持ちを絵を使って説明している。 【学びに向かう力、人間性等】 接続詞や前置詞を用いて、自分の欲しいAIロボットについて、考えや気持ちを絵を使って説明しようとしている。	○	○	○	8
				○		○	○		○	○	○	7
	定期考査								○	○	○	1
2学期	Lesson 8　The Mystery of colors 好きな色についてやり取りしたり、写っている果物の色について説明したりする。	現在完了・現在完了進行形	○		○		○	【知識及び技能】 現在完了や現在完了進行形について理解し、概要や要点を捉える技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 現在完了や現在完了進行形を用いて、写っている果物の色について、考えを説明している。 【学びに向かう力、人間性等】 現在完了や現在完了進行形を用いて、写っている果物の色について、考えを説明しようとしている。	○	○	○	8
				○		○	○		○	○	○	9
	定期考査								○	○	○	1
	Lesson 9 street perforamance ストリートパフォーマンスについてやり取りしたり、好きな音楽家または曲について書いたり伝えたりする。	分詞の形容詞的用法・分詞構文	○		○		○	【知識及び技能】 分詞の形容詞的用法や分詞構文について理解し、概要や要点を捉える技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 分詞の形容詞的用法や分詞構文を用いて、好きな音楽家または曲について、考えや気持ちを書いて伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 分詞の形容詞的用法や分詞構文を用	○	○	○	8
				○		○	○		○	○	○	7

				○		○	○	いて、好きな音楽家または曲について、考えや気持ちを書いて伝えようとしている。	○	○	○	
	定期考査								○	○	○	1
3学期	Lesson 10 the culture of selfies 写真についてやり取りしたり、身近な人の似顔絵を描いてその人の紹介をしたりする。	関係代名詞（制限用法）・関係代名詞（非制限用法）	○		○		○	【知識及び技能】 関係代名詞（制限用法）や関係代名詞（非制限用法）について理解し、概要や要点を捉える技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 関係代名詞（制限用法）や関係代名詞（非制限用法）を用いて、身近な人の似顔絵を描いて、その人について考えや気持ちを紹介している。 【学びに向かう力、人間性等】 関係代名詞（制限用法）や関係代名詞（非制限用法）を用いて、身近な人の似顔絵を描いて、その人について考えや気持ちを紹介しようとして	○	○	○	4
			○	○		○	○		○	○	○	
	卒業考査								○	○	○	1
										合計		71

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和８年度（４学年用）　教科　農業　　科目　課題研究

教　科：　農業　　科　目：　課題研究　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　4 学年　　組～　　組

教科担当者：　　（　組：清水・本橋　）　（　組：　　）　（　組：　　）　（　組：　　）　（　組：　　）

使用教科書：（ 実教出版　「農業と環境」　　）

教科　農業　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】農業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

科目　課題研究　　の目標：　草花の栽培と経営に必要な知識・技術を習得させ、草花の特性や栽培環境を理解する

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
農業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を身につける。	農業に関する総合的な課題を発見し，農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	農業の総合的な経営や管理につながる知識や技術が身に付くよう自ら学び，農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	主体的かつ協働的に取り組む学習活動を通して、専門的な知識、技術などを身に付ける。 農業に関する課題の解決に取り組むことができる。	・課題研究の授業について ・テーマ設定 ・研究の動機と目的	個人で農業に関する適切な課題を設定した。 主体的かつ協働的に取り組む学習活動を通して、専門的な知識、技術などを身に付けた。 農業に関する課題の解決に取り組むことができた。	○	○	○	12
	主体的かつ協働的に取り組む学習活動を通して、専門的な知識、技術などを身に付ける。 農業に関する課題の解決に取り組むことができる。	・調査・研究・実験・実習 ・結果のレポート作成	主体的かつ協働的に取り組む学習活動を通して、専門的な知識、技術などを身に付けた。 農業に関する課題の解決に取り組むことができた。	○	○	○	13
2学期	主体的かつ協働的に取り組む学習活動を通して、専門的な知識、技術などを身に付ける。 農業に関する課題の解決に取り組むことができる。	・調査・研究・実験・実習 ・結果のレポート作成	主体的かつ協働的に取り組む学習活動を通して、専門的な知識、技術などを身に付けた。 農業に関する課題の解決に取り組むことができた。	○	○	○	16
	主体的かつ協働的に取り組む学習活動を通して、専門的な知識、技術などを身に付ける。 農業に関する課題の解決に取り組むことができる。	・調査・研究・実験・実習 ・結果のレポート作成 ・課題研究発表準備 （PowerPointで作成）	主体的かつ協働的に取り組む学習活動を通して、専門的な知識、技術などを身に付けた。 農業に関する課題の解決に取り組むことができた。	○	○	○	12
3学期	主体的かつ協働的に取り組む学習活動を通して、専門的な知識、技術などを身に付ける。 農業に関する課題の解決に取り組むことができる。	・課題研究発表練習 ・課題研究発表 ・授業のまとめ	主体的かつ協働的に取り組む学習活動を通して、専門的な知識、技術などを身に付けた。 農業に関する課題の解決に取り組むことができた。	○	○	○	6 合計 59

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和8年度（4学年用）　教科　　外国語　　科目　英語演習

教　科：　外国語　　科　目：　英語演習　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　4 学年

教科担当者：　岡本謙一

使用教科書：　自作プリント使用　　）

教科　外国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】英語でのコミュニケーションを支える手段としての基礎的な英文法、構文を学習する

【思考力、判断力、表現力等】自分の考え、意見を英文で伝えられるような表現方法を習得する。

【学びに向かう力、人間性等】他とのコミュニケーションのために積極的に言語活動をする姿勢を培う。

科目　英語演習　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
①英語でのコミュニケーションをとるのに十分な語彙と文法を身に着ける　②学習した表現方法を場面に応じて適切に使用できる。　③文脈や話の内容が理解できる	①与えられたテーマに対して自分の意見が展開できる。　②自分の考えや意見を適切の表現できる。　③自分の持っている知識を有効に使うことができる。	①会話の中に積極的に参加できる。 ②興味を持った点や疑問を持った点を発話して他に意見を求めることができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	話［やり］	話［発］	書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	時制について、つまり動詞の不規則活用や完了時制などについて、形、意味、用法などを理解させ、定着を図る。	自作プリントの例文を暗記できるよう何度も音読をし、書かせ定着を支援する。該当文法を含む英語の感動スピーチや英語のニュースなどを適宜活用して、生徒の意欲や関心を喚起する。	○	○	○	○	○	知識に関しては、目標とする学習事項の習得状況をテスト等で評価する。　思考力に関しては生徒に書かせた文章や発表内容で評価する。　姿勢に関しては授業への出席や、意見発表、発話に対しての積極性を見て評価する。	○	○	○	6
	受動態について、形、意味、用法などを理解させ、定着を図る。	自作プリントの例文を暗記できるよう何度も音読をし、書かせ定着を支援する。該当文法を含む英語の感動スピーチや英語のニュースなどを適宜活用して、生徒の意欲や関心を喚起する。	○	○	○	○	○	知識に関しては、目標とする学習事項の習得状況をテスト等で評価する。　思考力に関しては生徒に書かせた文章や発表内容で評価する。　姿勢に関しては授業への出席や、意見発表、発話に対しての積極性を見て評価する。	○	○	○	6
	定期考査								○	○		1
	動名詞について、つまり動詞の不規則活用や完了時制などについて、形、意味、用法などを理解させ、定着を図る。	自作プリントの例文を暗記できるよう何度も音読をし、書かせ定着を支援する。該当文法を含む英語の感動スピーチや英語のニュースなどを適宜活用して、生徒の意欲や関心を喚起する。	○	○	○	○	○	知識に関しては、目標とする学習事項の習得状況をテスト等で評価する。　思考力に関しては生徒に書かせた文章や発表内容で評価する。　姿勢に関しては授業への出席や、意見発表、発話に対しての積極性を見て評価する。	○	○	○	7
	不定詞について、つまり動詞の不規則活用や完了時制などについて、形、意味、用法などを理解させ、定着を図る。	自作プリントの例文を暗記できるよう何度も音読をし、書かせ定着を支援する。該当文法を含む英語の感動スピーチや英語のニュースなどを適宜活用して、生徒の意欲や関心を喚起する。	○	○	○	○	○	知識に関しては、目標とする学習事項の習得状況をテスト等で評価する。　思考力に関しては生徒に書かせた文章や発表内容で評価する。　姿勢に関しては授業への出席や、意見発表、発話に対しての積極性を見て評価する。	○	○	○	7
	定期考査								○	○		1
2学期	分詞について、つまり動詞の不規則活用や完了時制などについて、形、意味、用法などを理解させ、定着を図る。	自作プリントの例文を暗記できるよう何度も音読をし、書かせ定着を支援する。該当文法を含む英語の感動スピーチや英語のニュースなどを適宜活用して、生徒の意欲や関心を喚起する。	○	○	○	○	○	知識に関しては、目標とする学習事項の習得状況をテスト等で評価する。　思考力に関しては生徒に書かせた文章や発表内容で評価する。　姿勢に関しては授業への出席や、意見発表、発話に対しての積極性を見て評価する。	○	○	○	14
	仮定方について、つまり動詞の不規則活用や完了時制などについて、形、意味、用法などを理解させ、定着を図る。	自作プリントの例文を暗記できるよう何度も音読をし、書かせ定着を支援する。該当文法を含む英語の感動スピーチや英語のニュースなどを適宜活用して、生徒の意欲や関心を喚起する。	○	○	○	○	○	知識に関しては、目標とする学習事項の習得状況をテスト等で評価する。　思考力に関しては生徒に書かせた文章や発表内容で評価する。　姿勢に関しては授業への出席や、意見発表、発話に対しての積極性を見て評価する。	○	○	○	14
3学期	分詞構文について、つまり動詞の不規則活用や完了時制などについて、形、意味、用法などを理解させ、定着を図る。	自作プリントの例文を暗記できるよう何度も音読をし、書かせ定着を支援する。該当文法を含む英語の感動スピーチや英語のニュースなどを適宜活用して、生徒の意欲や関心を喚起する。	○	○	○	○	○	知識に関しては、目標とする学習事項の習得状況をテスト等で評価する。　思考力に関しては生徒に書かせた文章や発表内容で評価する。　姿勢に関しては授業への出席や、意見発表、発話に対しての積極性を見て評価する。	○	○	○	8
	接続詞と前置詞について、つまり動詞の不規則活用や完了時制などについて、形、意味、用法などを理解させ、定着を図る。	自作プリントの例文を暗記できるよう何度も音読をし、書かせ定着を支援する。該当文法を含む英語の感動スピーチや英語のニュースなどを適宜活用して、生徒の意欲や関心を喚起する。	○	○	○	○	○	知識に関しては、目標とする学習事項の習得状況をテスト等で評価する。　思考力に関しては生徒に書かせた文章や発表内容で評価する。　姿勢に関しては授業への出席や、意見発表、発話に対しての積極性を見て評価する。	○	○	○	6 合計 70

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和8年度（4学年用）　教科　　農業　　科目　園芸デザインⅡ

教　科：　農業　　科　目：　園芸デザインⅡ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　4 学年　　組～　　組

教科担当者：（　石井・高谷　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）

使用教科書：（ 草花　　）

教科　　農業 の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目　園芸デザインⅡ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
園芸デザインについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	園芸デザインに関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	園芸デザインについて基礎的な知識と技術が農業の各分野で活用できるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	園芸デザインの応用１ 【知識及び技能】 生け花の応用型について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の応用型について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の応用型について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・花材の扱い方 ・花器・剣山等の扱い方 ・生け花の応用型 ・展示方法	【知識及び技能】 生け花の応用型について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の応用型について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の応用型について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	30
2学期	園芸デザインの応用２ 【知識及び技能】 生け花の応用型について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の応用型について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の応用型について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・花材の扱い方 ・生花以外の材料の扱い方 ・生け花の応用型 ・展示方法	【知識及び技能】 生け花の応用型について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の応用型について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の応用型について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	32
3学期	園芸デザインの応用 【知識及び技能】 生け花の発展型について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の発展型について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の発展型について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・花材の扱い方 ・生花以外の材料の扱い方 ・生け花の発展型 ・園芸デザインの応用	【知識及び技能】 生け花の発展型について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の発展型について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の発展型について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	16
							合計 78

年間授業計画　様式例

高等学校　令和８年度（４学年用）　教科　数学　　科目　数学演習

教　科：　数学　　科　目：　数学演習　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　4 学年　　組～　　組

教科担当者：（　組：島本 ）　（　組：　磯　）　（　組：　　）　（　組：　　）　（　組：　　）　（　組：　　）

使用教科書：（ 高校数学数学Ⅰ　高校数学A　実教出版　　）

教科　数学　　の目標：

【知識及び技能】　数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　数学を活用して事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目　数学演習　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
第3学年までで既習の事項について基本的概念や原理・法則を体系的にさらに理解を深めるとともに,数学と人間の活動の関係について認識を深め,事象を数式化したり,数学的に解釈したり,数学的に表現・処理したりする技能を向上するようにする。	等式や集合の関係などに着目し,それらの性質を見いだし,論理的に考察する力,不確実な事象に着目し,数学と人間の活動との関わりおよびその歴史に着目し,事象に数学の構造を見いだし,数理的に考察する力を養う。	数学のよさを認識し,数学を活用しようとする態度,粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度,問題解決の過程を振り返って考察を深めたり,評価・改善したりしようとする態度や創造性を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	式の見方を豊かにするとともに，整式の加法・減法・乗法，および因数分解について理解を深め，公式などを利用して式の展開や因数分解を能率よく計算できるようにする。	6．因数分解 （7．因数分解の応用） 2節　実数 1．平方根とその計算 2．実数	第１章の既習事項を用いて応用的・発展的内容にも適切な解答ができる。 √を含む式の四則計算ができる。 分母の有理化ができる。 分数と小数について基本計算ができる。 いろいろな数を，自然数，整数，有理数，無理数で分類することができる。	○	○	○	14
	定期考査			○	○	○	1
	不等式の解の意味・不等式の性質について理解し，1次不等式が解けるようにする。	3節　方程式と不等式 1．1次方程式 2．不等式 3．不等式の性質 4．1次不等式 5．連立不等式	不等式の解の意味や不等式の性質が理解できる。 １次不等式や連立不等式を解くことができる。 不等号の性質を，数直線を用いて考察できる。 日常の事象などを数学的に捉え，1次不等式を問題解決に活用することができる。 数量関係を不等式で表すことのよさが分かる。 1次方程式の解き方と関連づけて1次不等	○	○	○	16
				○	○	○	1
2学期	関数の概念について理解し，2 次関数のグラフがかけるようにする。 2次関数の値の変化についてグラフを用いて考察し，その最大値や最小値を求められるようにする。 2次方程式の解と2次関数のグラフとの関係について理解するとともに，2次関数のグラフを用いて2次不等式の解を求められるようにする。 2次方程式の解と2次関数のグラフとの関係について理解するとともに，2次関数のグラフを用いて2 次不等式の解を求められるようにする。 （発展的内容）	２章　２次関数 １節　関数とグラフ 1．1次関数とそのグラフ 2．2次関数とそのグラフ 2節　2次関数の値の変化 1．2次関数の最大値・最小値 2．2次関数のグラフと2次方程式 3．2次関数のグラフと2次不等式 （発展的内容を含む）	1次関数の特徴をよく理解している。 2次関数のグラフの特徴を理解できる。 2次関数の式から，そのグラフをかくことができる。 一般形で表された2次関数の式を，標準形に変形することができる。 身の回りの現象で，関数の関係になっているものを調べようとしている。 2次関数のグラフについて，中学校で学んだ1次関数のグラフをふり返って考えようとしている。 2次関数の最大値・最小値が理解できる。 定義域に制限がある2次関数の最大値・最小値について考察できる。 2次方程式の解と2次関数のグラフとの関係について理解できる。	○	○	○	14
	定期考査			○	○	○	1
	・相似な三角形、三平方の定理について学習する。 ・tan，sin，cos について学習する。 ・三角比の利用 三角比を利用していろいろな長さや高さを求める ・三角比の相互関係 sin，cos，tan の間に成り立つ関係について学習する ・三角比の鈍角への拡張について学習する ・三角比を利用した求積法を学習する。	・中学数学の図形の復習 ３章　三角比 1節　三角比 1．三角形 2．三角比 3．三角比の利用 4．三角比の相互関係 2節　三角比の応用 1．三角比の拡張 2．三角形の面積 3．正弦定理 4．余弦定理 一般角と弧度法 三角関数 （発展的内容）	三平方の定理を用いて，辺の長さを求めることができる。 直角三角形において，sin，cos，tan の値を求めることができる。 三角比を利用して，直角三角形の辺の長さを計算することができる。 三角比を利用して，直角三角形のおよその角の大きさを求めることができる。 sin A = cos(90° − A)， sin A = sin(180° − A) などの公式を利用することができる。 三角比の相互関係を利用して，三角比の１つの値から他の２つの値を求めることができる。 正弦定理を利用して，三角形の辺の長さや	○	○	○	16
	定期考査			○	○	○	1

| | | |

3学期	場合の数を求める法則について理解する。 順列（P）と組合せ（C）についての理解を確実なものにする。 場合の数を求める法則について理解する。 順列（P）と組合せ（C）についての理解を確実なものにする。 日常生活で起こりうる事象とその確率について正しく求められるようにする。	1章　場合の数と確率 3．場合の数 4．順列 1章　場合の数と確率 5．組合せ 1章　場合の数と確率 6．事象と確立 7．いろいろな事象と確立	それぞれの場合の数を正しく数えることができる。 順列について正しく理解でき，Pを用いた式を計算できる。 組合せについて正しく理解でき，Cを用いた式を計算できる PとCの違いを正しく理解できる。 組合せについて正しく理解でき，Cを用いた式を計算できる PとCの違いを正しく理解できる。 基本的な確率について、正しく求めることができる。 順列と組合せをもちいて確率を求めることができる。 独立と排反の違いを正しく理解できる。	○	○	○	13
	定期考査			○	○	○	78
							合計

年間授業計画　様式例

高等学校　令和８年度（４学年用）　教科　数学　　科目　数学Ａ

教　科：　数学　　科　目：　数学Ａ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　4 学年　　組～　　組

教科担当者：（　組：島本 ）　（　組：　磯　）　（　組：　　）　（　組：　　）　（　組：　　）　（　組：　　）

使用教科書：（ 高校数学A　実教出版　　）

教科　数学　　の目標：

【知識及び技能】　数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　数学を活用して事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目　数学Ａ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
図形の性質，数の歴史，約数と倍数，2進法と10進法についての基本的概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，数学と人間の活動の関係について認識を深め，事象を数式化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身につけるようにする。	図形の構成要素間の関係などに着目し，図形の性質を見いだし，論理的に考察する力，不確実な事象に着目し，数学と人間の活動との関わりおよびその歴史に着目し，事象に数学の構造を見いだし，数理的に考察する力を養う。	数学のよさを認識し，数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断 しようとする態度，問題解決の過程を振り返 って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	三角形の性質や定理等について正しく理解し，角の大きさや線分の長さなどを適切に考察して求めることができる。	２章　図形の性質 1．三角形の性質	三角形の性質や定理等や既に学習した図形の性質に着目し，図形の新たな性質を見いだし，その性質について論理的に考察したり説明したりすることができる。 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○	○	1
	三角形の性質や定理等について正しく理解し，角の大きさや線分の長さなどを適切に考察して求めることができる。	２章　図形の性質 1．三角形の性質	三角形の性質や定理等や既に学習した図形の性質に着目し，図形の新たな性質を見いだし，その性質について論理的に考察したり説明したりすることができる。 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。	○	○	○	16
				○	○	○	1
2学期	円の性質や定理等について正しく理解し，角の大きさや線分の長さなどを適切に考察して求めることができる。	２章　図形の性質 2．円の性質	円の性質や定理等や既に学習した図形の性質に着目し，図形の新たな性質を見いだし，その性質について論理的に考察したり説明したりすることができる。 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○	○	1
	円の性質や定理等について正しく理解し，角の大きさや線分の長さなどを適切に考察して求めることができる。	２章　図形の性質 2．円の性質	円の性質や定理等や既に学習した図形の性質に着目し，図形の新たな性質を見いだし，その性質について論理的に考察したり説明したりすることができる。 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとしている。	○	○	○	16
	定期考査			○	○	○	1

3学期	定規とコンパスだけを用いて適切な作図を行えるようになる。 角の二等分線の作図や垂直二等分線の作図を基礎として，様々な応用的作図を行えるようになる。 平面図形の拡張として，空間図形についての適切な考察を行えるようになる。 平面図形の拡張として，空間図形についての適切な考察を行えるようになる。	2章　図形の性質 3. 作図 4. 空間図形	図形の性質や特徴に着目し,適切な作図を行ったり，その作図について論理的に考察したり説明したりすることができる。 作図の過程を振り返って考察を深めたり,別の作図方法等について考えることができるようになる。 多面体の性質や特徴について考察し，それに関する定理等について適切な説明ができるようになる。	○	○	○	13
							合計
	定期考査			○	○	○	78

年間授業計画

農芸　高等学校 令和8年度（4学年用） 教科　保健体育　科目 体育

教　科：　保健体育　　科　目：　体育　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　4 学年

教科担当者：　佐藤

使用教科書：（　現代高等保健体育　大修館　　）

教科　保健体育　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目　体育　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各種の運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身につけるようにする。	運動についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【知識・技能】 運動の特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	オリエンテーション 体育の授業の注意点、評価の仕方など説明する。 体力テスト 握力、上体起こし、長座体前屈 立ち幅跳び、２０Ｍシャトルラン ５０Ｍ走、ハンドボール投げ 体つくり運動	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	8
	【知識・技能】 バドミントンの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	バドミントン フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得 シングルスのルールを理解して、ゲームをすすめる。 体つくり運動	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
	【知識・技能】 ソフトボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	ソフトボール キャッチボール・バッティングなどの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。 体つくり運動	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
2学期	【知識・技能】 バレーボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	バレーボール オーバーハンドパス、アンダーハンドパスなどの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
	【知識・技能】 テニスの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	テニス フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
	【知識・技能】 サッカーの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	サッカー キックやトラップなどの基礎技術を習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。 体育理論 生涯スポーツの見方・考え方	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	6
3学期	【知識・技能】 シャトルラン・バスケットボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	シャトルラン 自分のペースで走り続けるようにする。 バスケットボール パス・ドリブル・シュートなどの基礎技術を習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	2
	【知識・技能】 フリスビー・フットサルの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	卓球 フォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得 ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。 体育理論 ライフスタイルに応じたスポーツ	【知識・技能】｝ 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	○	○	○	2 合計 42

年間授業計画　新様式例

高等学校　令和8年度（4学年用）教科　国語　　科目　文学国語

教　科：　0　　科　目：　文学国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　　3 学年　　組～　　組

教科担当者：（　前沢　　）　　（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）

使用教科書：（第一学習社　高等学校　標準　文学国語　　）

教科　国語の目標

【　知　識 及 び 技　能　】社会生活に必要な国語の特質を理解し、適切に使用できる知識・技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】社会の中で他者と関わるための伝え合う力、深く考える力、自らを表現する力を培う。

【学びに向かう力、人間性等】言葉の持つ力を認識し、言語感覚を磨き、国語と我が国の言語文化を大切にし、自らの課題に真摯に取り組む態度を養う。

科目　文学国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。我が国の言語文化に対する理解を深める、	論理的に考える力、他者と深く共感する力、想像する力、自分を表現する力を養う。	言葉を大切にし、自らの課題に真摯に取り組む態度を養う。我が国の言語文化に親しみ。読書に取り組めるようになる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	領域 書	領域 読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 戦争と文学（2） 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得・現代詩の基本的知識 【思考力、判断力、表現力等】 ・詩の心を読み解く・自分の感想を持つ・感想を文章に表現する 【学びに向かう力、人間性等】 ・詩を通して、戦争と平和について考える	・指導事項　漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材　教科書・プリント・資料 ・　一人１台端末の活用　等			○	・漢字の読み書きの理解　・語彙、言語知識の獲得　・単元内容の理解　・授業参加状況　・課題の提出 ・授業出席状況	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
	B 近代の小説（2） 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得・近代文学史の基本的知識 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元を的確に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項　漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材　教科書・プリント・資料 ・一人１台端末の活用　等			○	・漢字の読み書きの理解　・語彙、言語知識の獲得　・単元内容の理解　・授業参加状況　・課題の提出 ・授業出席状況	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
2学期	C 現代の小説（3） 【知識及び技能】　・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得 【思考力、判断力、表現力等】　・単元を的確に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む　【学びに向かう力、人間性等】　・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項　漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材　教科書・プリント・資料 ・一人１台端末の活用　等			○	・漢字の読み書きの理解　・語彙、言語知識の獲得　・単元内容の理解　・授業参加状況　・課題の提出 ・授業出席状況	○	○	○	12
	定期考査						○	○		1
	D 現代の小説（4） 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元を的確に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項　漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材　教科書・プリント・資料 ・一人１台端末の活用　等			○	・漢字の読み書きの理解　・語彙、言語知識の獲得　・単元内容の理解　・授業参加状況　・課題の提出 ・授業出席状況	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
	F									
3学期	E 近代の詩 ・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得　【知識及び技能】 判断力、表現力等】　【思考力、・単元を的確に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】　・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項　漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材　教科書・プリント・資料 ・一人１台端末の活用　等			○	・漢字の読み書きの理解　・語彙、言語知識の獲得　・単元内容の理解　・授業参加状況　・課題の提出 ・授業出席状況	○	○	○	4
	・定期考査						○	○		1
										合計 45